

下関市立地適正化計画の一部見直し（案）

防災指針

令和6年〇月

目次構成

5. 防災指針	1
5. 1 防災指針とは	1
5. 2 災害リスク分析	2
5. 3 取組方針	99
5. 4 具体的な取組、スケジュール、目標値の検討	107
5. 5 防災指針等の見直し	109

5. 防災指針

5. 1 防災指針とは

近年、全国各地で大雨や台風の影響により、生命や財産、社会経済に甚大な被害が生じており、今後も気候変動の影響などにより、自然災害が頻発・激甚化することや、南海トラフ大地震などのリスクも懸念されています。このような自然災害にまちづくりの側面から対応するため、令和2年6月に都市再生特別措置法が改正され、立地適正化計画に「防災指針」が位置づけられました。防災指針とは、居住誘導区域内においては住宅の、都市機能誘導区域内においては誘導施設の立地の誘導をはかるための都市の防災に関する機能の確保に関する指針です。

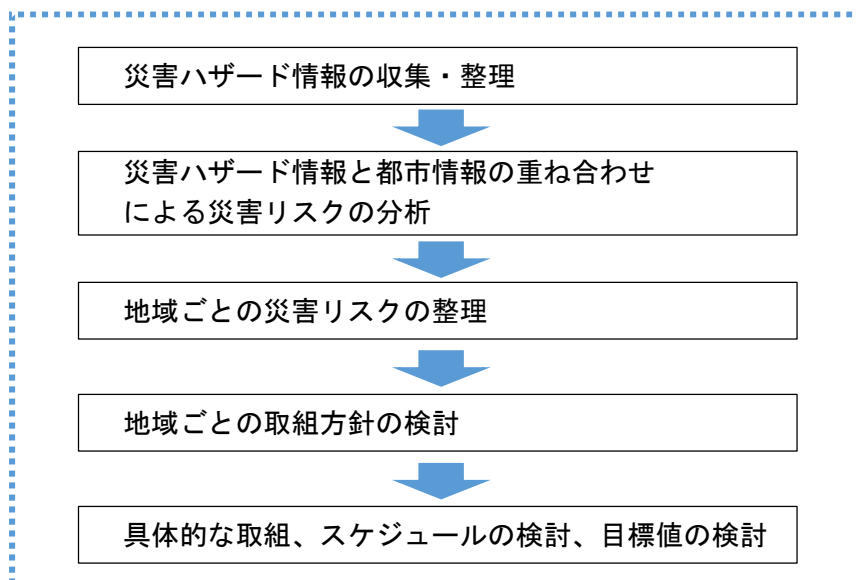
本市は、中心市街地に急峻ながけや高潮浸水区域を抱え、また、山間部に点在する集落を有しており、災害リスクが高い地域と言えます。近年では、平成11年の高潮による家屋浸水や、平成21年、平成22年、令和5年の豪雨による河川氾濫やがけ崩れなど、甚大な被害が発生しました。

今後、頻発・激甚化する自然災害に対応しながら、住みよいまちづくりを進めるためには、市民・企業・行政が災害リスクを認識した上で、災害リスクを踏まえたまちづくりの方向性を共有し、連携して防災まちづくりに取組むことが重要です。

そこで、防災指針の作成にあたっては、まず、洪水浸水想定区域などの災害ハザード情報と建築物や人口分布などの都市の情報を重ねあわせた災害リスクの分析を行い、災害リスクの見える化をはかっています。次に、災害リスクの分析を踏まえてそのリスクを回避・低減させるための取組方針を設定し、具体的な取組をとりまとめています。

なお、防災指針の策定にあたっては、関連する個別計画などと連携をはかり、計画期間は下関市立地適正化計画の目標年次と整合をはかるため、2040年（令和22年）とします。

■防災指針の検討フロー



5. 2 災害リスク分析

災害リスク分析にあたっては、浸水想定区域などの災害ハザード情報と建築物や人口などの都市の情報を重ね合わせ、災害リスクの見える化を行います。

なお、防災指針の検討にあたっては、堤防や河川護岸などの被害を防ぐための施設を建設する上で想定する“規模は小さいが発生頻度が高い災害”と、住民避難を柱とした総合的防災対策を構築する上で想定する“頻度は低いが甚大な被害をもたらす最大クラスの災害”の、2つのレベルの災害を想定します。

	発生頻度	考え方
レベル1 (L1)	概ね数十年から百数十年に一回程度の頻度で発生する災害	人命保護に加え、住民財産の保護、地域の経済活動の安定化、効率的な生産拠点の確保の観点からハード整備と適切な避難行動による「命を守る」ための対策を両面から実施
レベル2 (L2)	概ね数百年から千年に一回程度の頻度で発生し、影響が甚大な最大クラスの災害	ハードでの対策では限界があることから、住民等の生命を守ることを最優先とし、住民等の避難を軸に、とりうる手段を尽くした総合的な対策を実施

(1) 災害ハザード情報

災害リスク分析で用いる災害ハザード情報は、適宜追加・見直し等を行います。

なお、洪水及び内水氾濫に係る浸水想定区域等については、全ての河川や地域が網羅されたものではないことから、現時点で作成・公表されているものを対象としてリスク分析を行います。

災害	災害ハザード情報等	備考
洪水	洪水浸水想定区域	L1、L2 ※水位周知河川のみ対象
	家屋倒壊等氾濫想定区域	氾濫流（L2）、河岸浸食（L2） ※水位周知河川のみ対象
	浸水継続時間	L2※水位周知河川のみ対象
内水氾濫	内水浸水想定区域	既往最大降雨（L1'） ※下関市下水道計画区域のみ対象
土砂災害	土砂災害警戒区域・特別警戒区域	
	大規模盛土造成地マップ	
	急傾斜地崩壊危険区域・地すべり防止区域	
高潮	高潮浸水想定区域	県想定最大規模：枕崎台風（L1） 国想定最大規模：室戸台風（L2）
	高潮浸水継続時間	L2
津波	津波浸水想定区域	L2

水位周知河川：洪水により国民経済上重大又は相当な損害を生じるおそれがある河川
（水防法第十三条）

①洪水

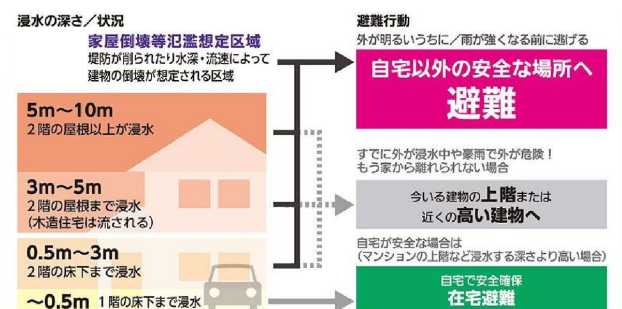
【浸水想定区域（L1）】

- ・居住誘導区域のうち、友田川、田部川、川棚川流域で最大 0.5～3.0m未満の浸水が想定されます。

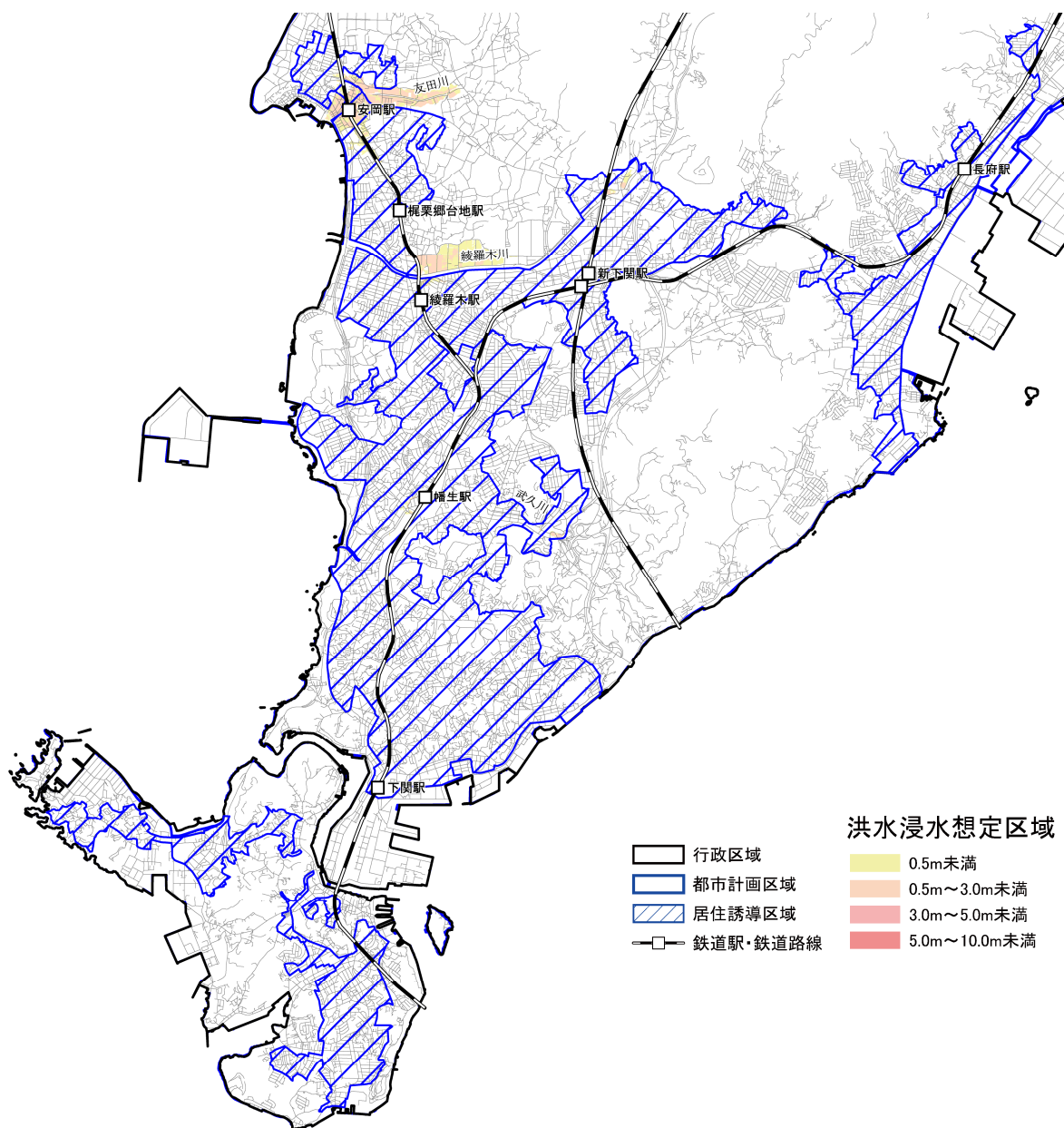


【参考】下関市洪水ハザードマップ

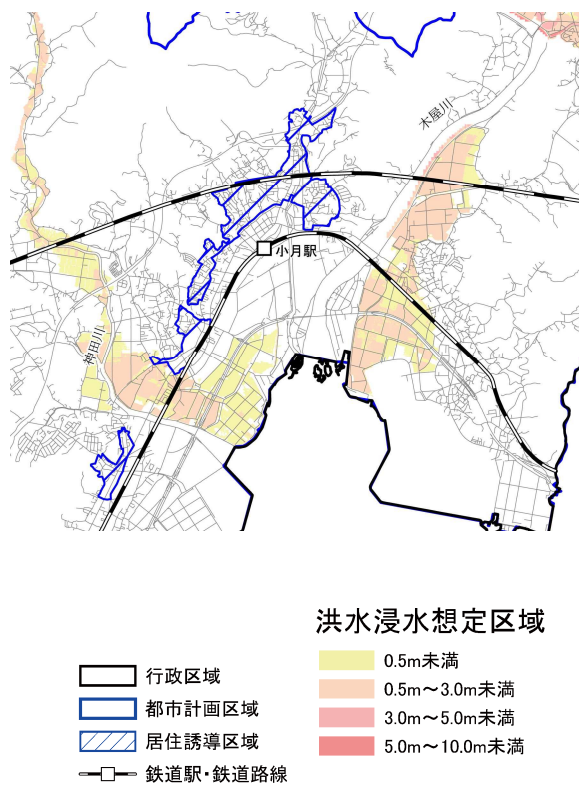
（浸水深と避難の目安）



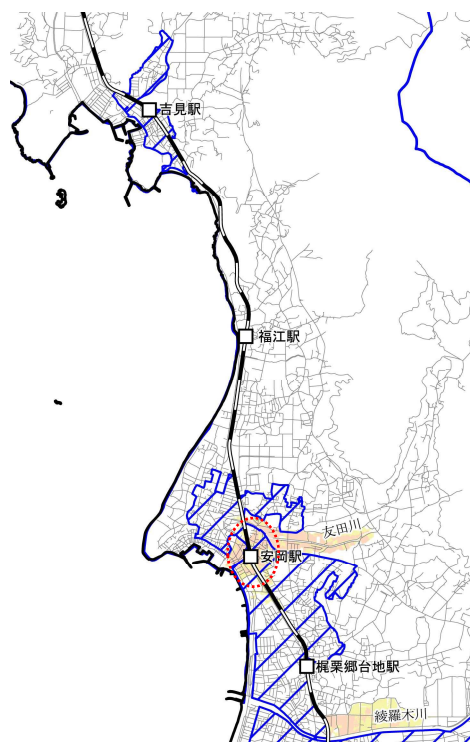
■ 拡大図（市街地中心地域）



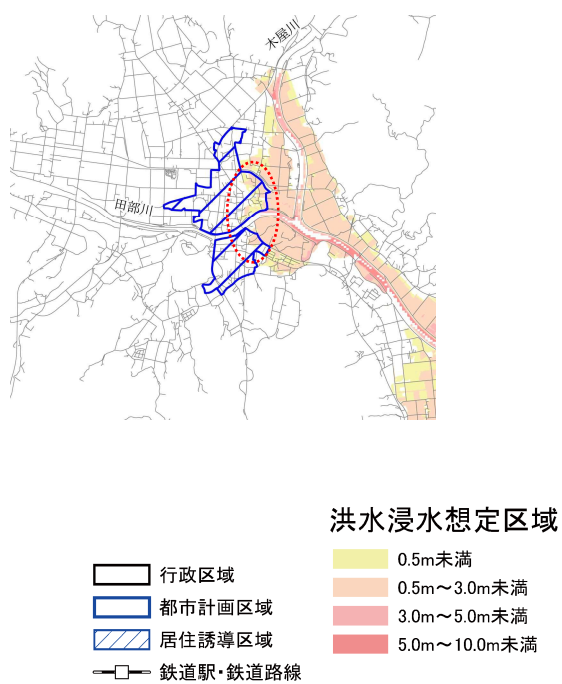
■拡大図（市街地東部地域）



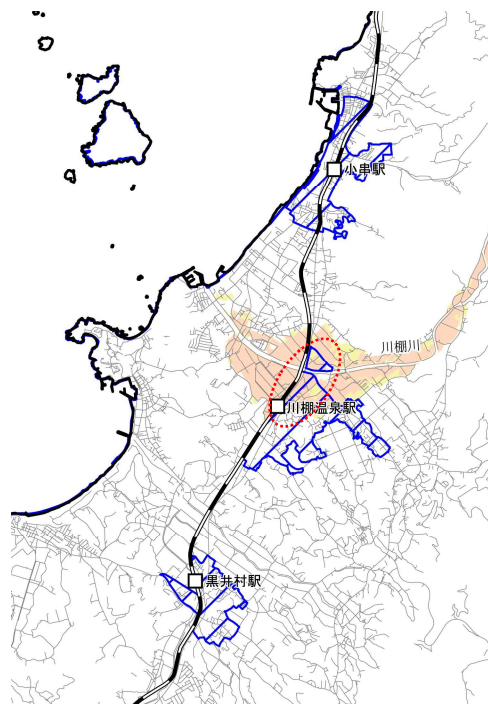
■拡大図（市街地西部地域）



■拡大図（菊川・内日地域）

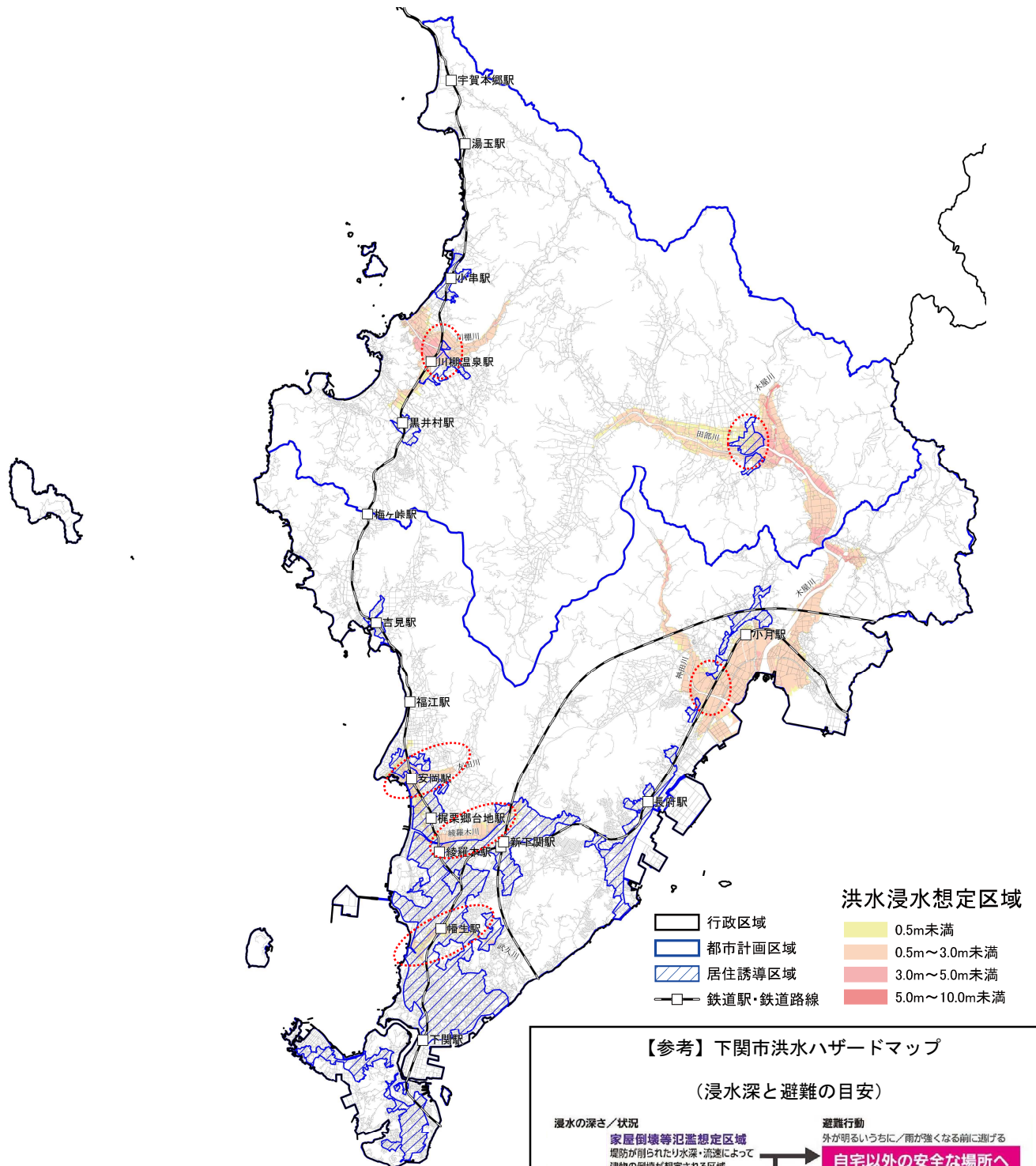


■拡大図（豊浦地域）



【浸水想定区域（L2）】

- ・居住誘導区域のうち、田部川、川棚川流域で最大3.0m～5.0m未満の浸水が想定されます。
- ・綾羅木川、武久川、友田川、神田川、田部川、川棚川流域では、居住誘導区域内の広い範囲で3.0m未満の浸水が想定されます。



【参考】下関市洪水ハザードマップ

（浸水深と避難の目安）

浸水の深さ／状況

家屋倒壊等氾濫想定区域
堤防が崩れたり水深・流速によって
建物の倒壊が想定される区域

5m～10m
2階の屋根以上が浸水

3m～5m
2階の屋根まで浸水
(木造住宅は流される)

0.5m～3m
2階の床下まで浸水

～0.5m 1階の床下まで浸水

避難行動

外が明るいうちに／雨が強くなる前に避げる

**自宅以外の安全な場所へ
避難**

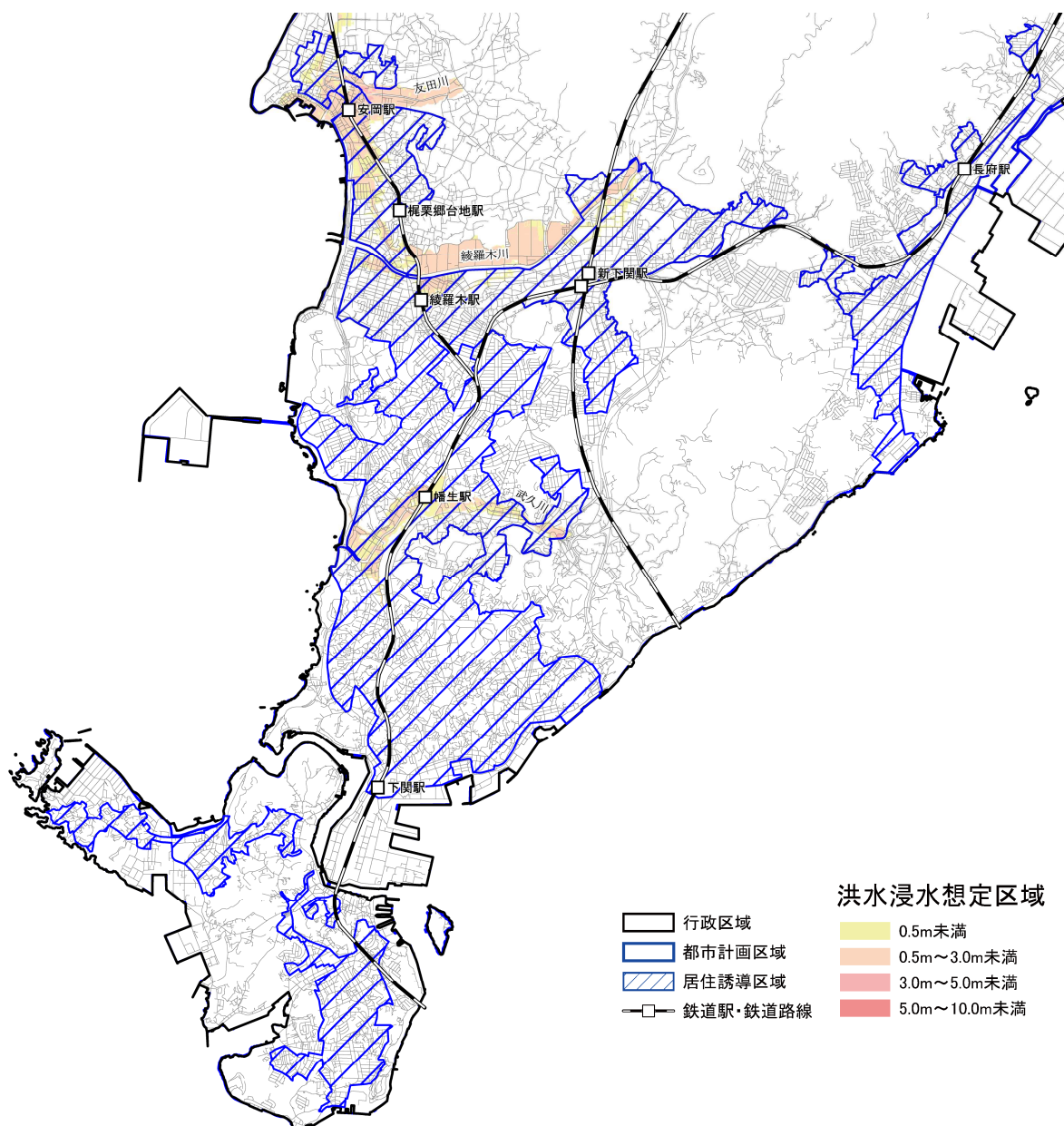
すでに外が強水中や暴雨で外が危険！
もう家から離れられない場合

今いる建物の上階または
近くの高い建物へ

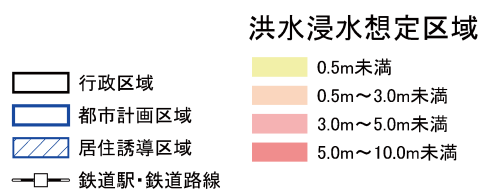
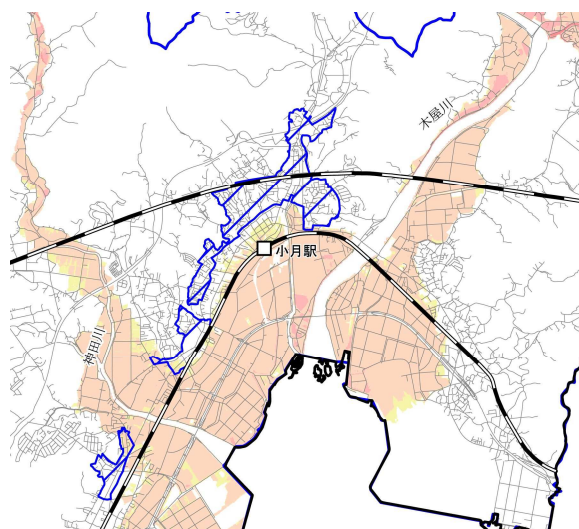
自宅が安全な場合は
(マンションの上階など浸水する深さより高い場合)

自宅で安全確保
在宅避難

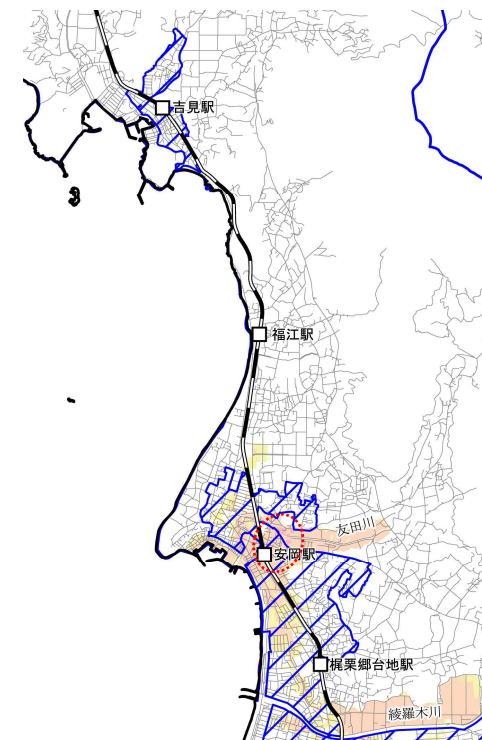
■ 拡大図（市街地中心地域）



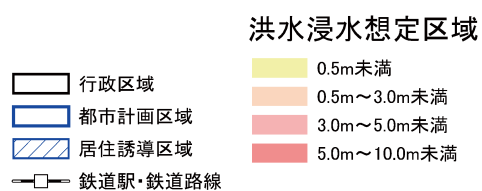
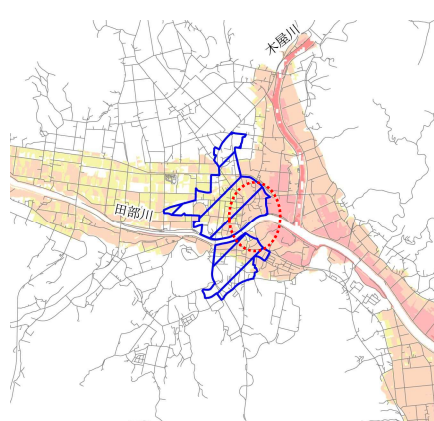
■拡大図（市街地東部地域）



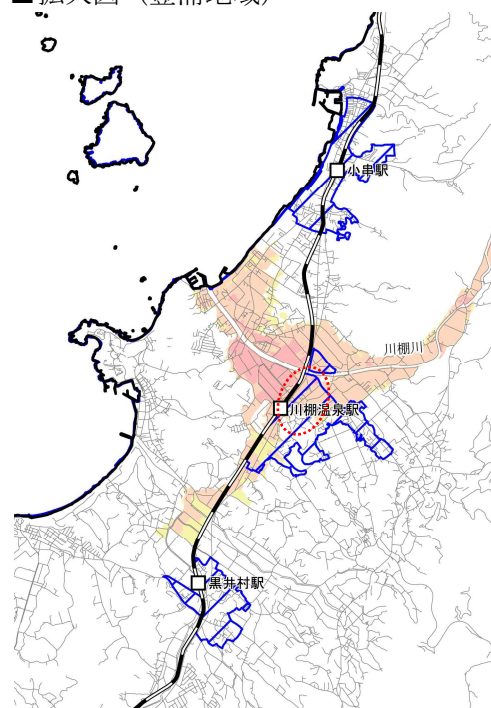
■拡大図（市街地西部地域）



■拡大図（菊川・内日地域）

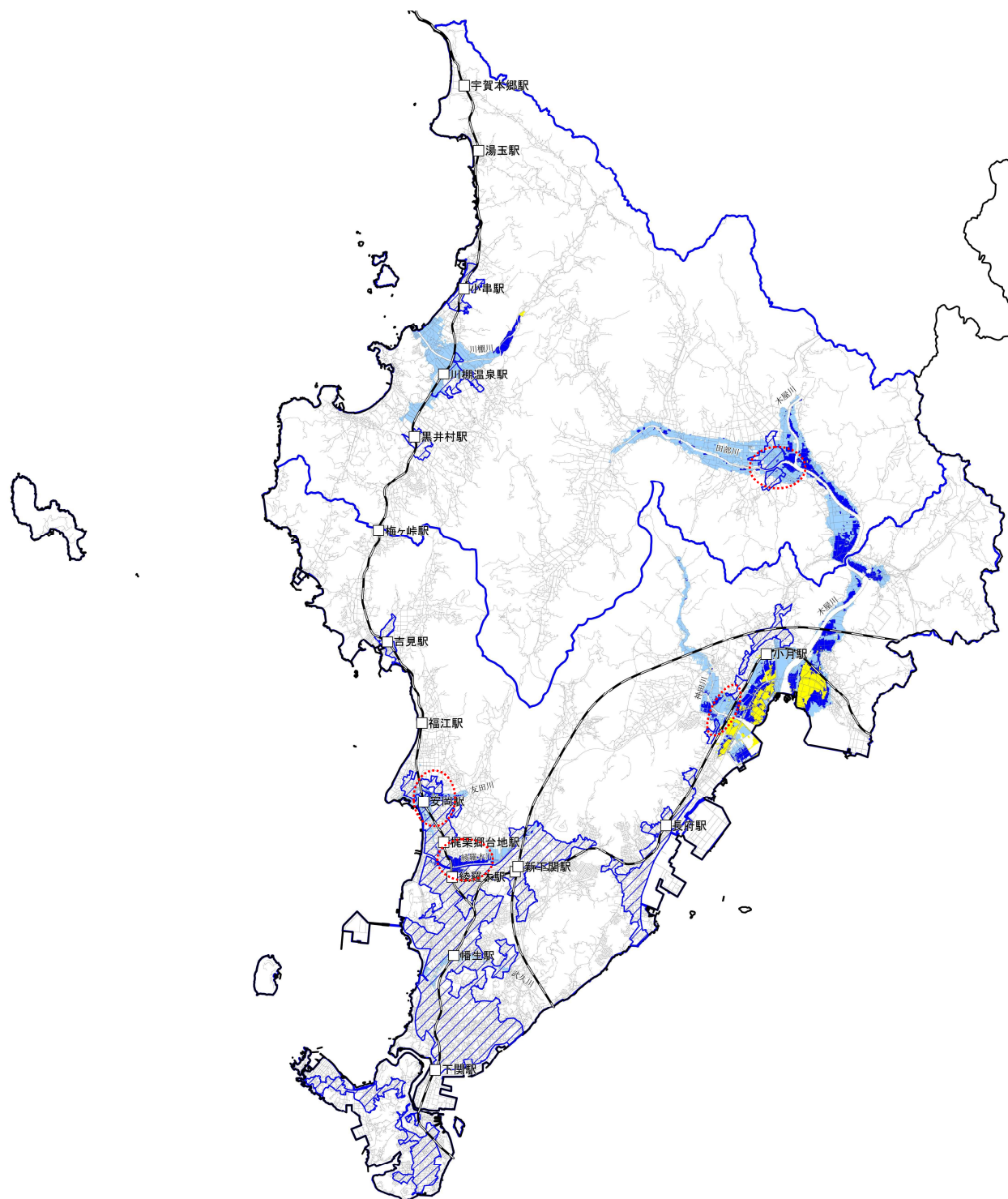


■拡大図（豊浦地域）

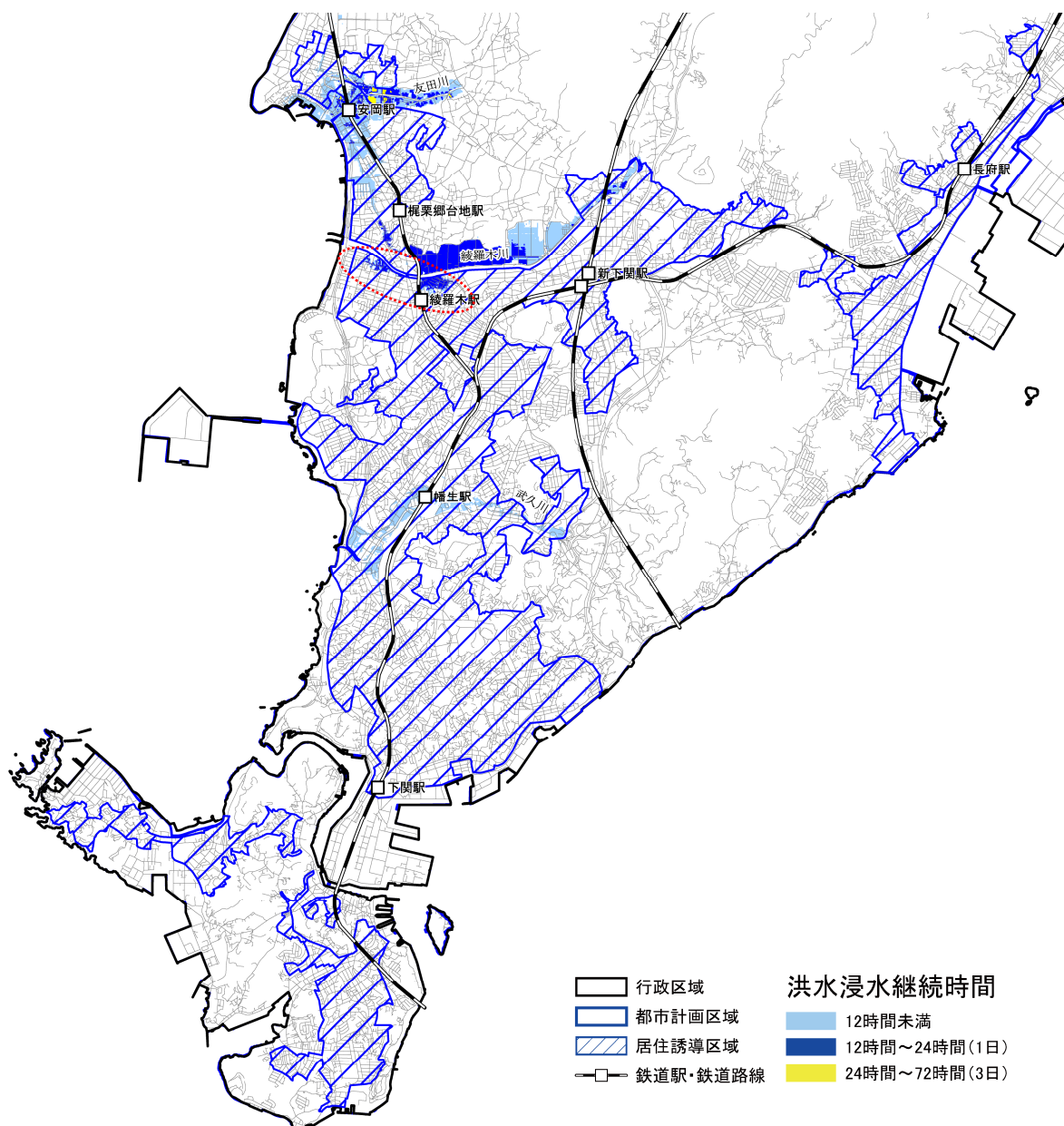


【浸水継続時間（L2）】

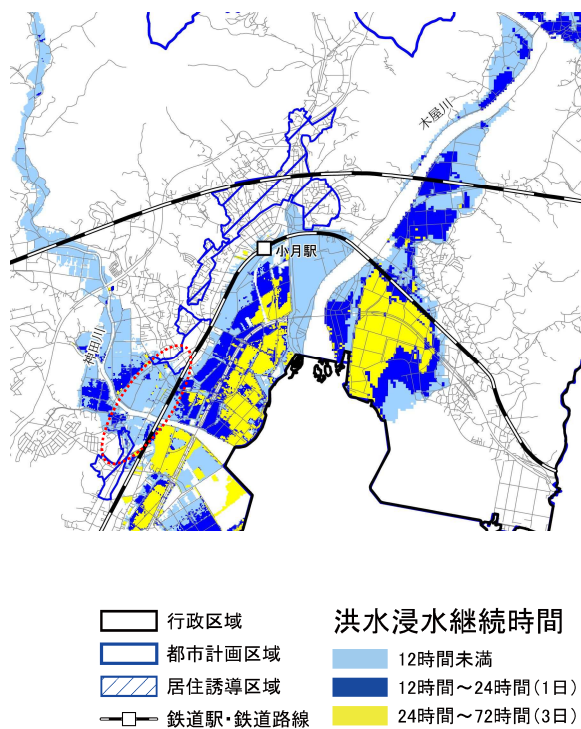
- ・居住誘導区域内の浸水継続時間（L2）は、12 時間未満となっているところがほとんどです。
- ・綾羅木川、神田川、友田川、田部川流域で、一部 12 時間～24 時間（1 日）の浸水継続が想定されます。



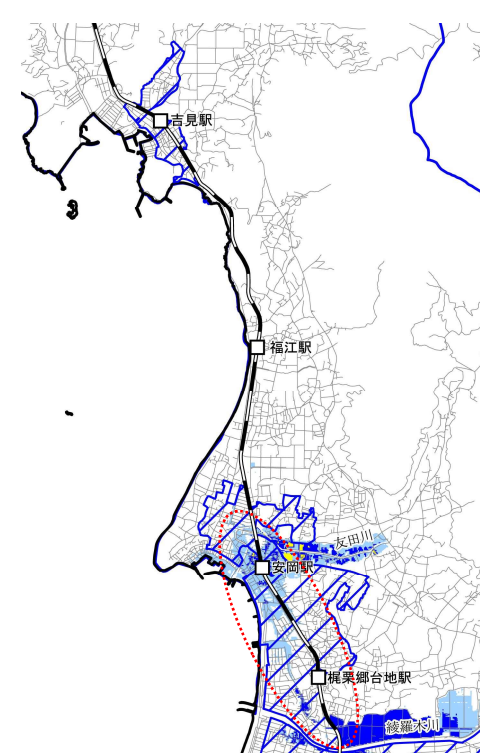
■拡大図（市街地中心地域）



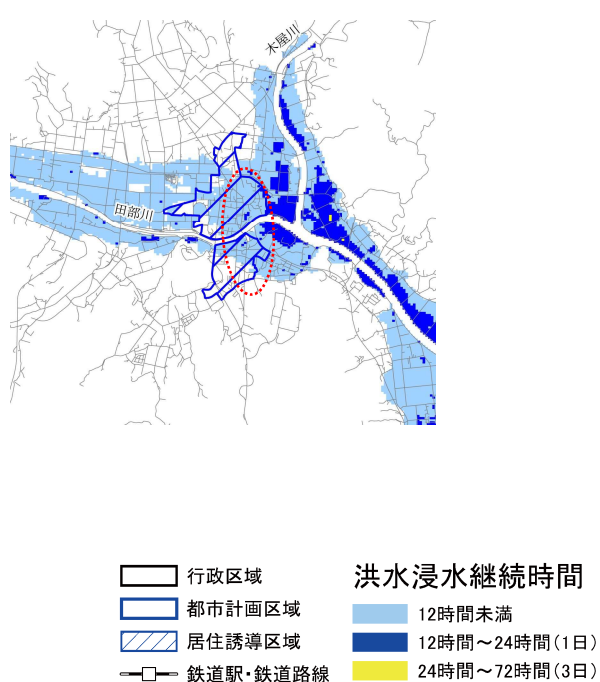
■拡大図（市街地東部地域）



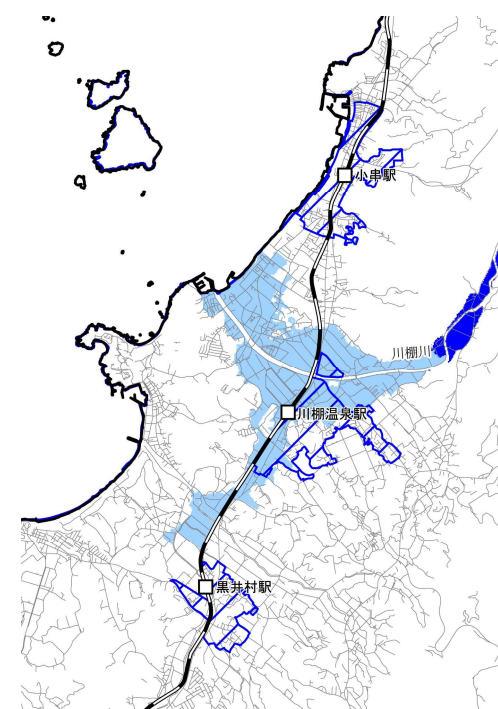
■拡大図（市街地西部地域）



■拡大図（菊川・内日地域）

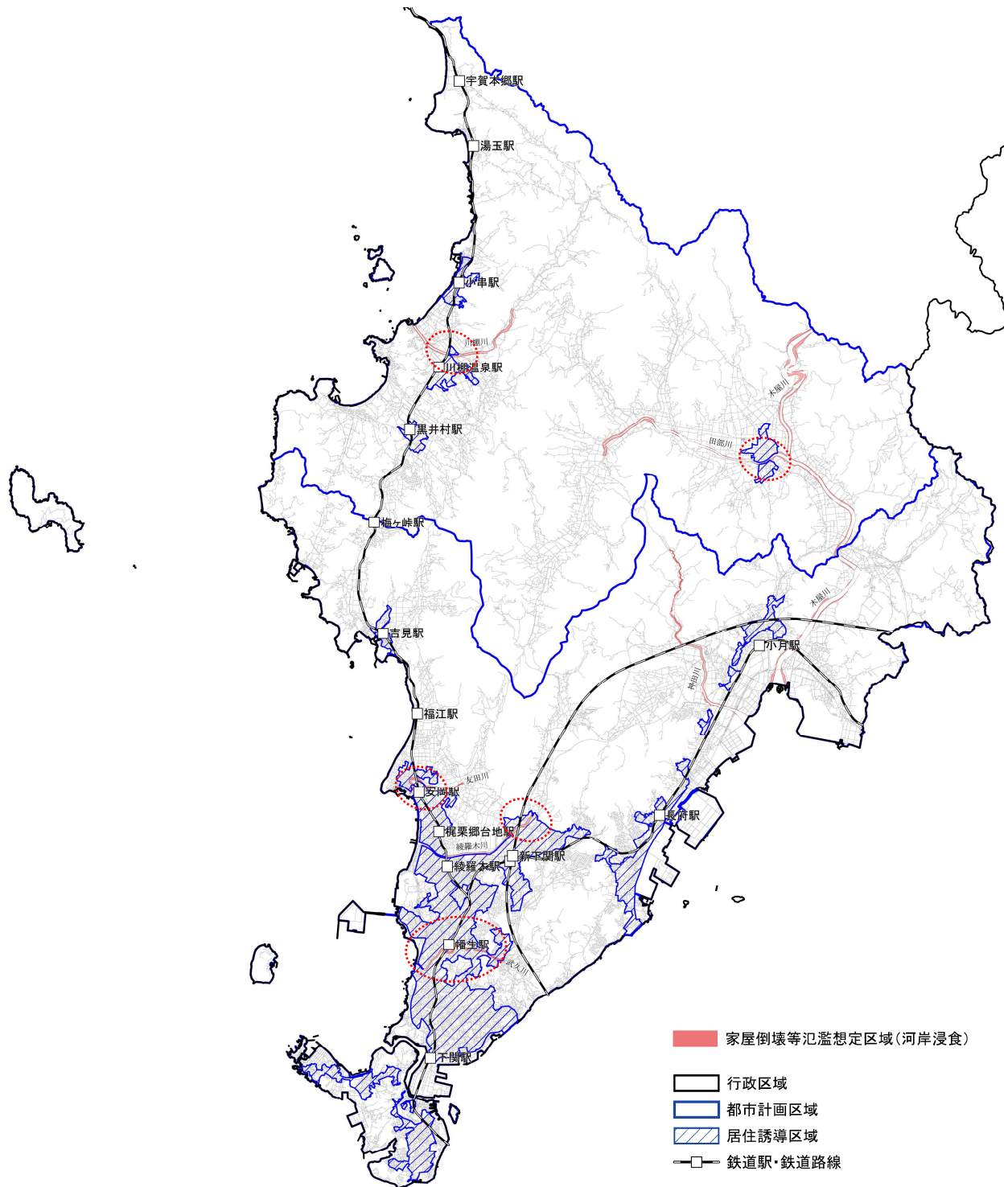


■拡大図（豊浦地域）

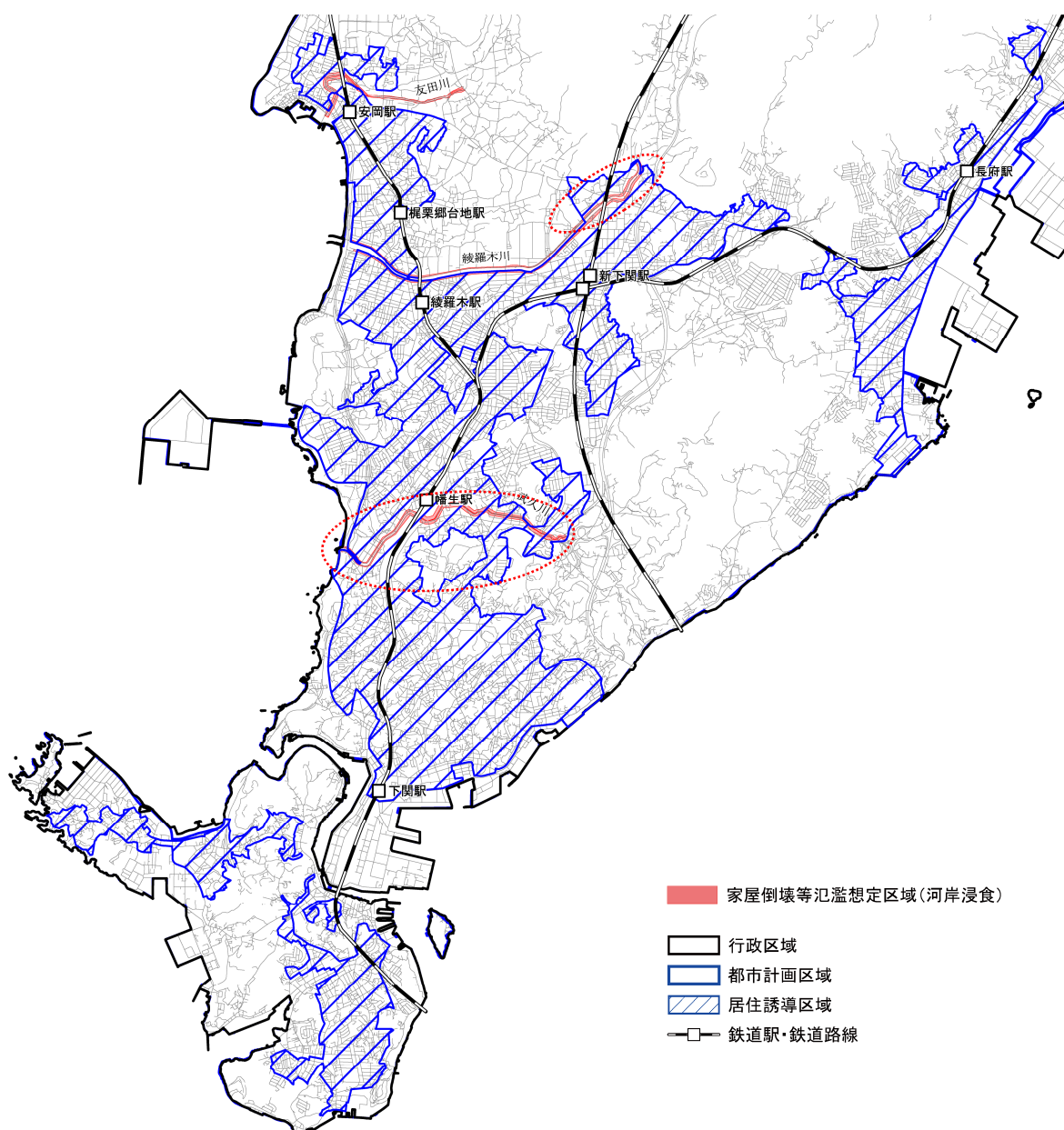


【家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）】

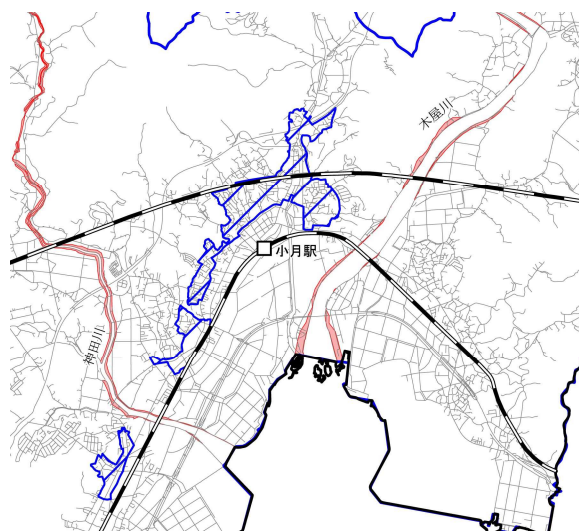
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）とは、氾濫流により河岸の浸食を受け、木造・非木造問わず、家屋倒壊・流出の恐れがある区域のことです。
- ・居住誘導区域内では、綾羅木川、武久川、友田川、田部川、川棚川の両岸で想定され、想定区域に建物が453棟立地しています。



■ 拡大図（市街地中心地域）



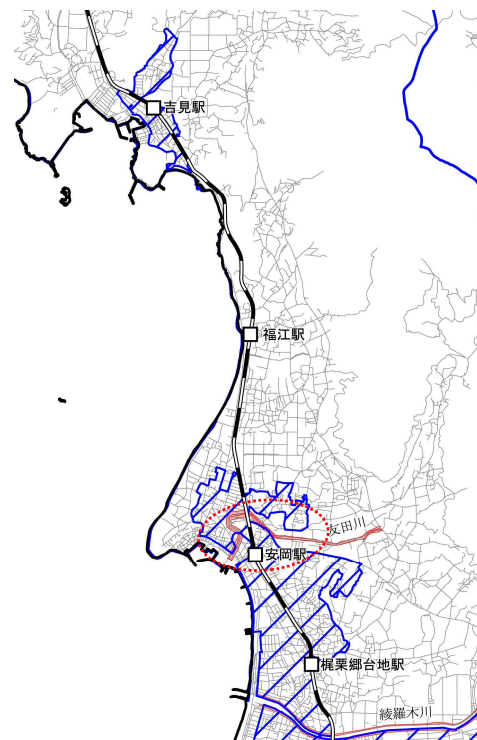
■拡大図（市街地東部地域）



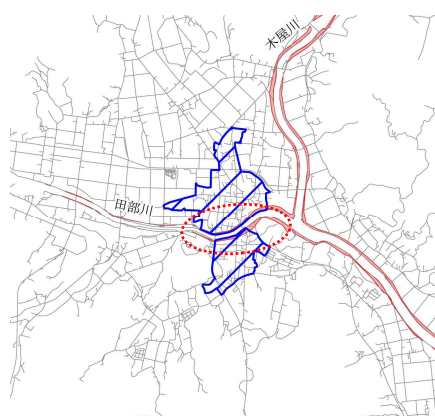
家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)

- 行政区画
- 都市計画区域
- 居住誘導区域
- 鉄道駅・鉄道路線

■拡大図（市街地西部地域）



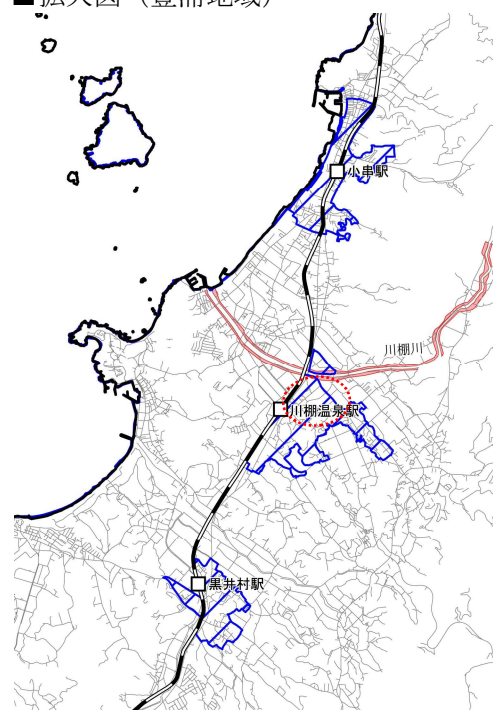
■拡大図（菊川・内日地域）



家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)

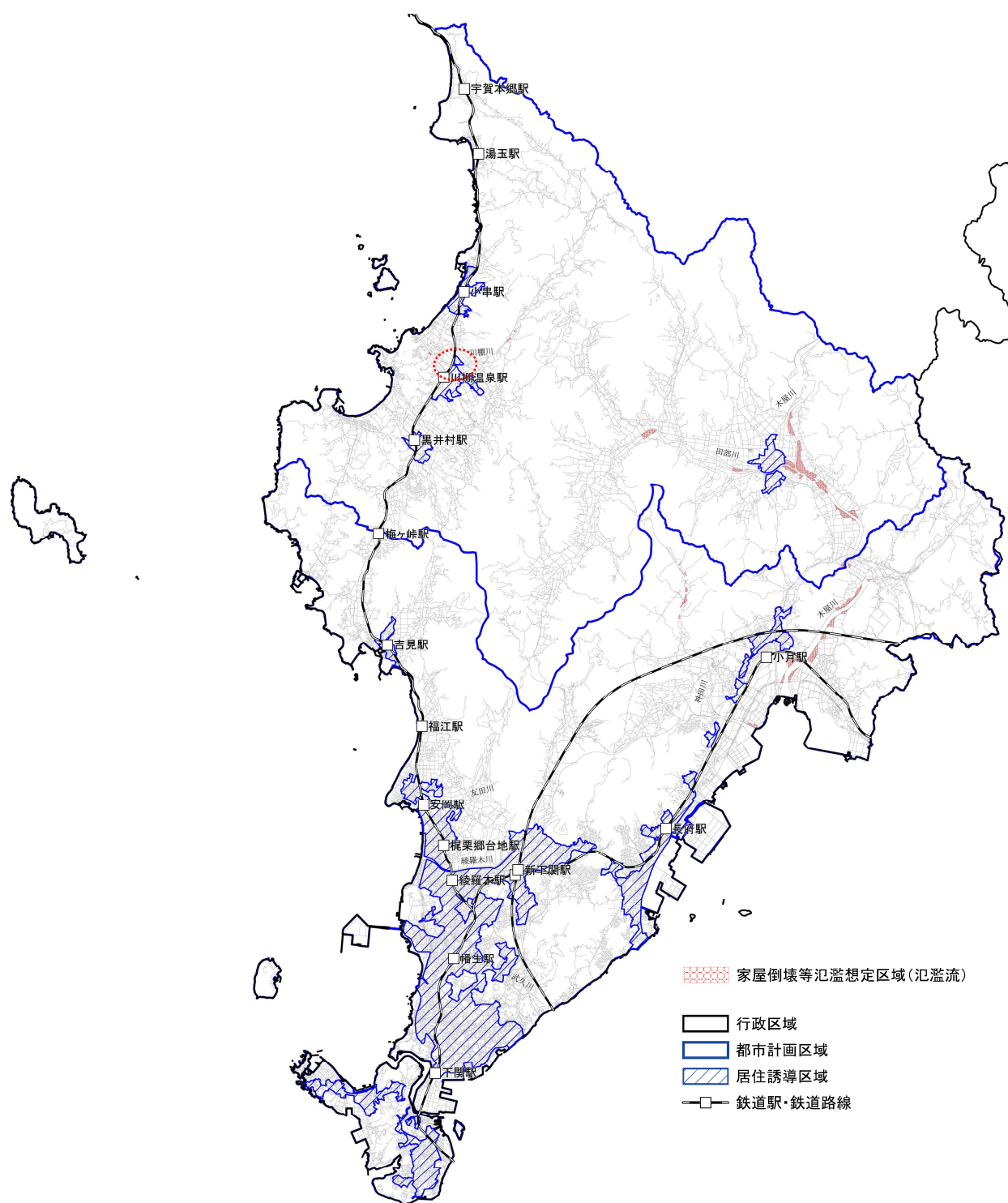
- 行政区画
- 都市計画区域
- 居住誘導区域
- 鉄道駅・鉄道路線

■拡大図（豊浦地域）

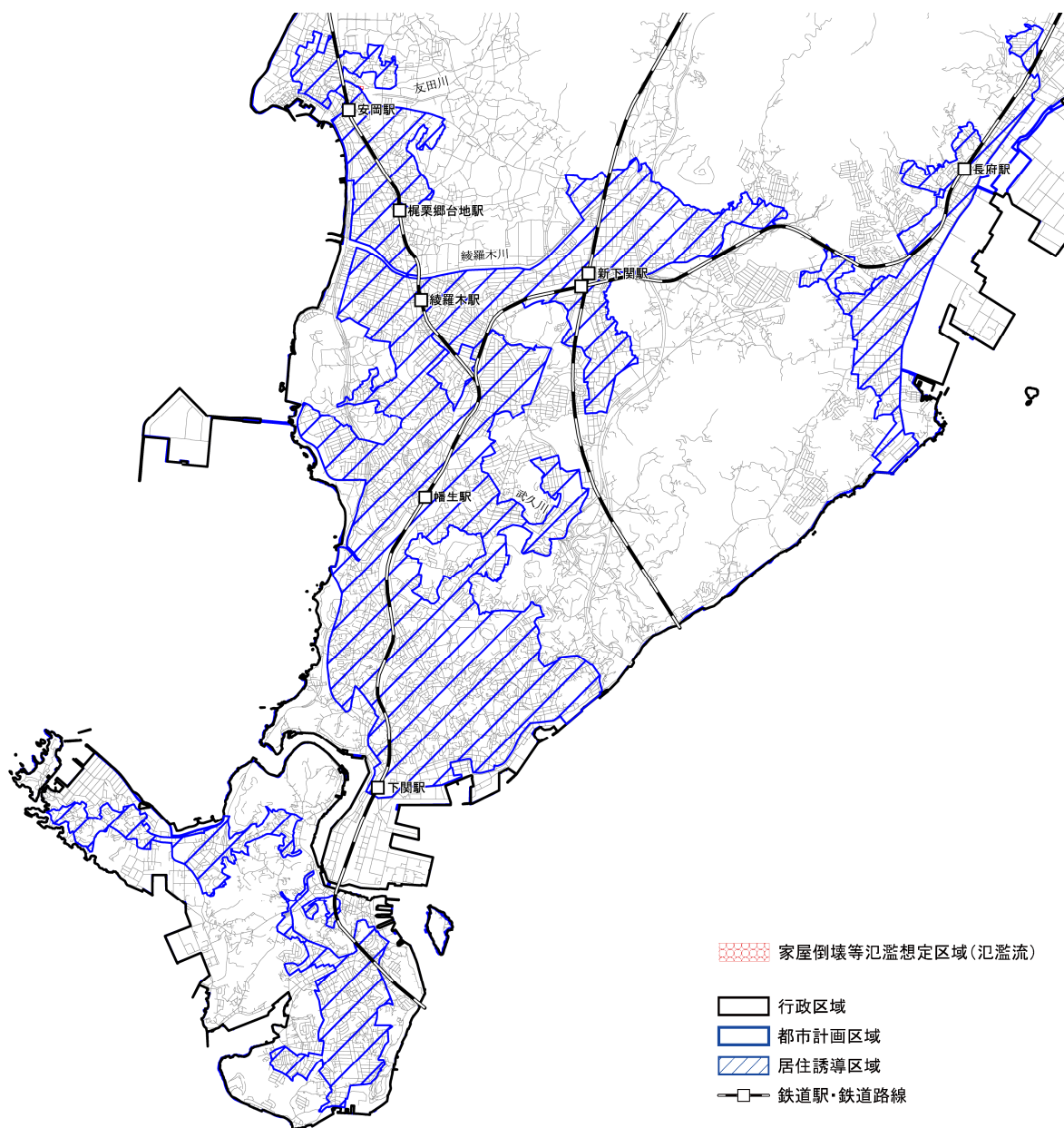


【家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）】

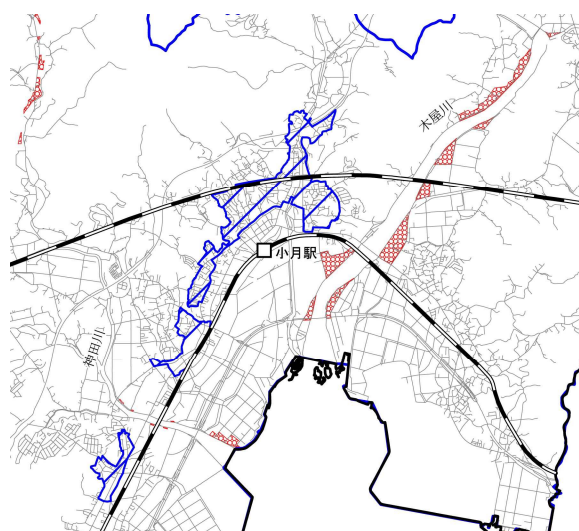
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）とは、想定最大規模の降雨に伴う氾濫流により木造家屋が倒壊・流出の恐れがある区域のことです。
- ・川棚川の家屋倒壊等氾濫想定区域が居住誘導区域に含まれています。



■拡大図（市街地中心地域）



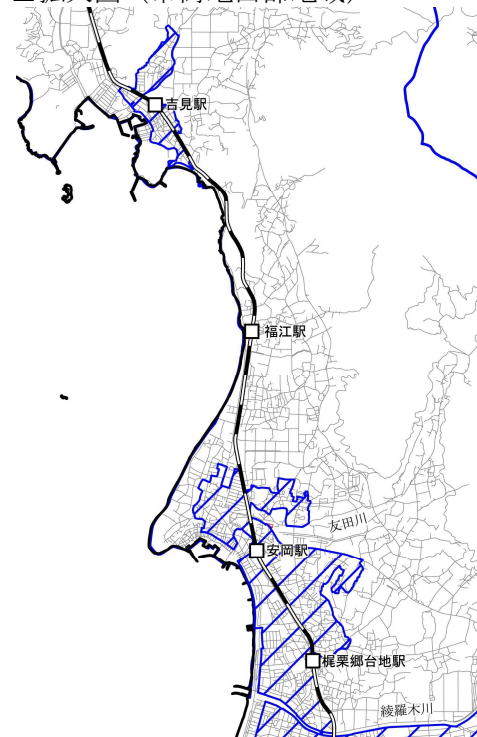
■拡大図（市街地東部地域）



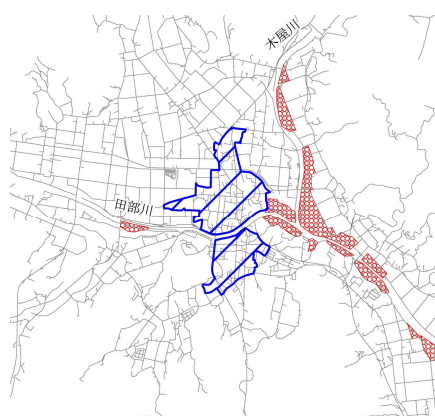
家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)

行政区域
都市計画区域
居住誘導区域
鉄道駅・鉄道路線

■拡大図（市街地西部地域）



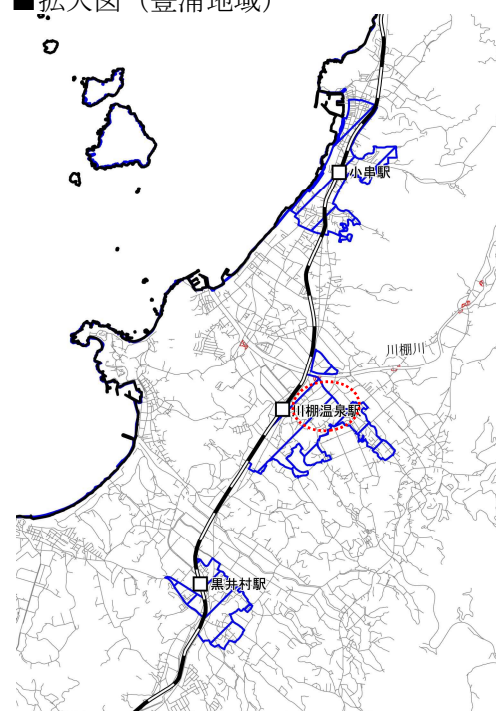
■拡大図（菊川・内日地域）



家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)

行政区域
都市計画区域
居住誘導区域
鉄道駅・鉄道路線

■拡大図（豊浦地域）



【浸水想定区域】

-
- 【参考】下関市内水ハザードマップ
（浸水の深さの見方）
- 50cm程度の浸水
大人（女性）の避難可能水深（大人の膝くらいまでつかる）
- ～20cm程度の浸水
概ね道路が冠水する程度
- | 浸水の深さ |
|---------|
| 100cm以上 |

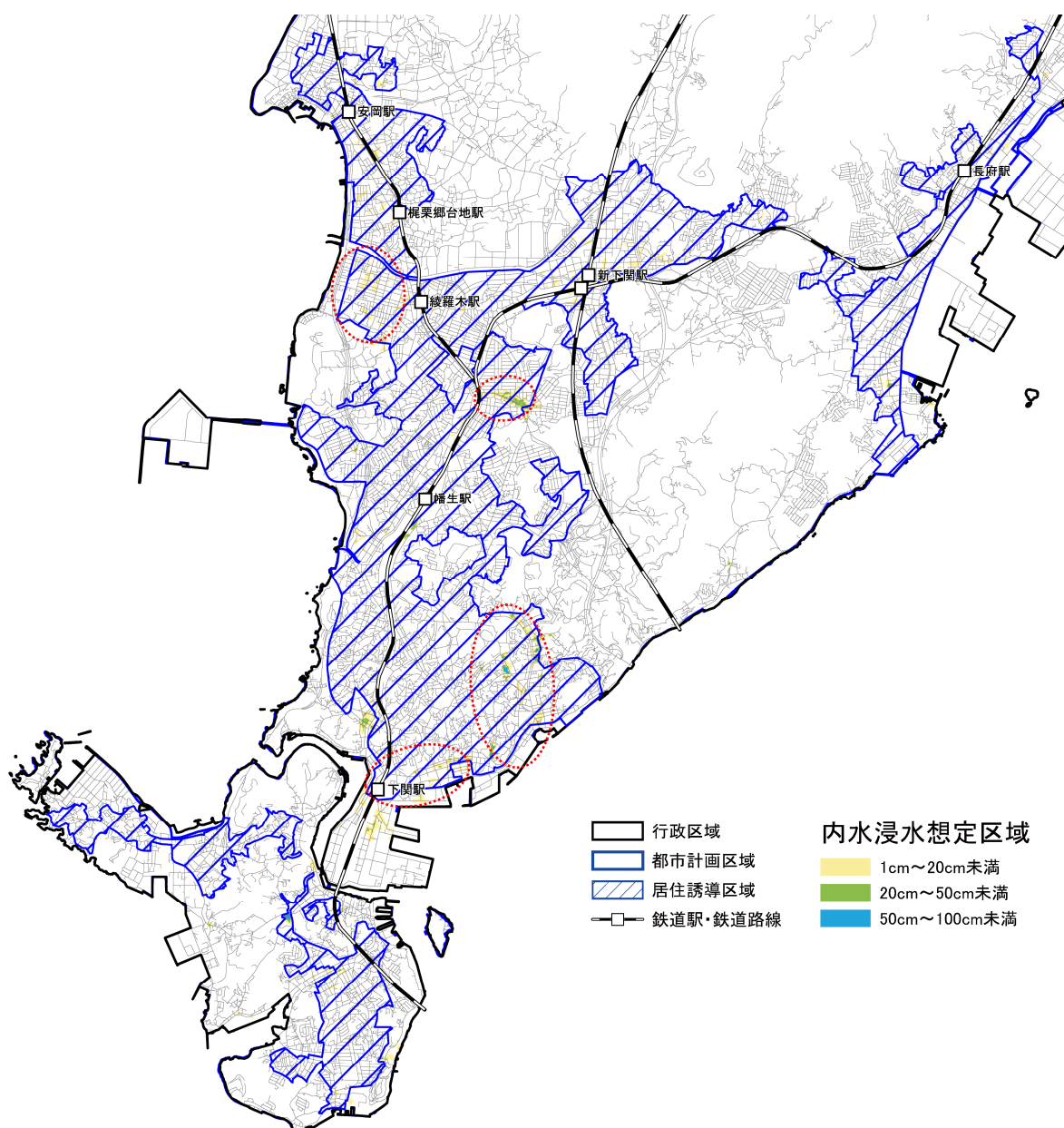
(浸水の深さの見方)

～ 20 c m程度の浸水

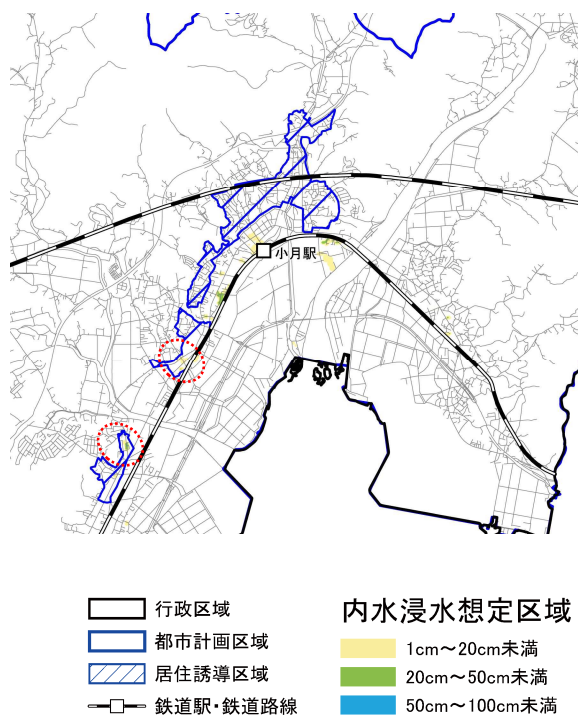
概ね道路が冠水する程度の水深

浸水の深さ	
100 cm 以上	
50 cm 以上100 cm 未満 (床上浸水)	
20 cm 以上50 cm 未満 (床下浸水)	
1 cm 以上20 cm 未満 (道路冠水)	

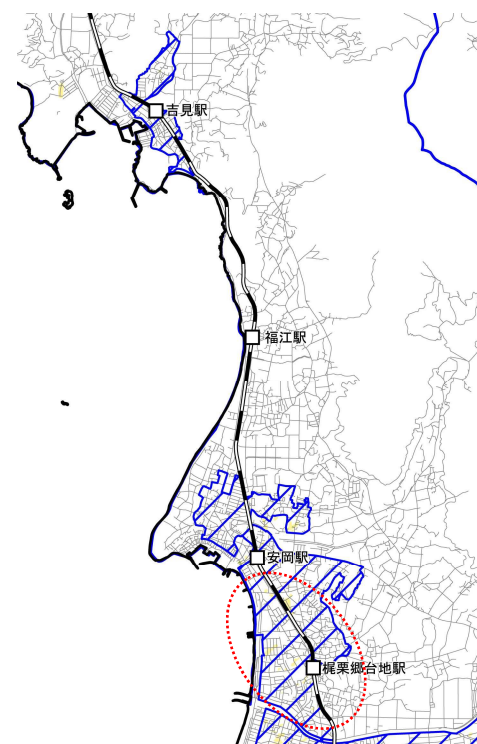
■ 拡大図（市街地中心地域）



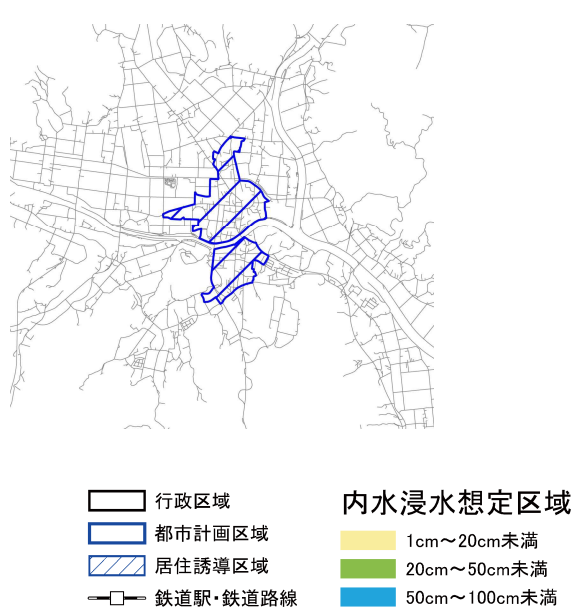
■拡大図（市街地東部地域）



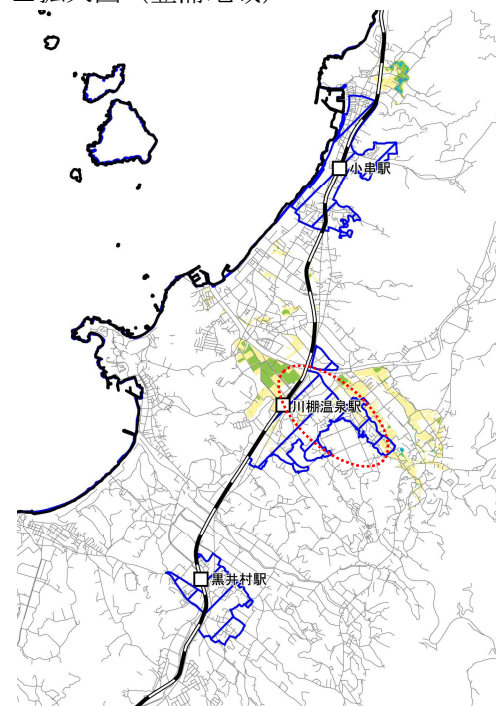
■拡大図（市街地西部地域）



■拡大図（菊川・内日地域）

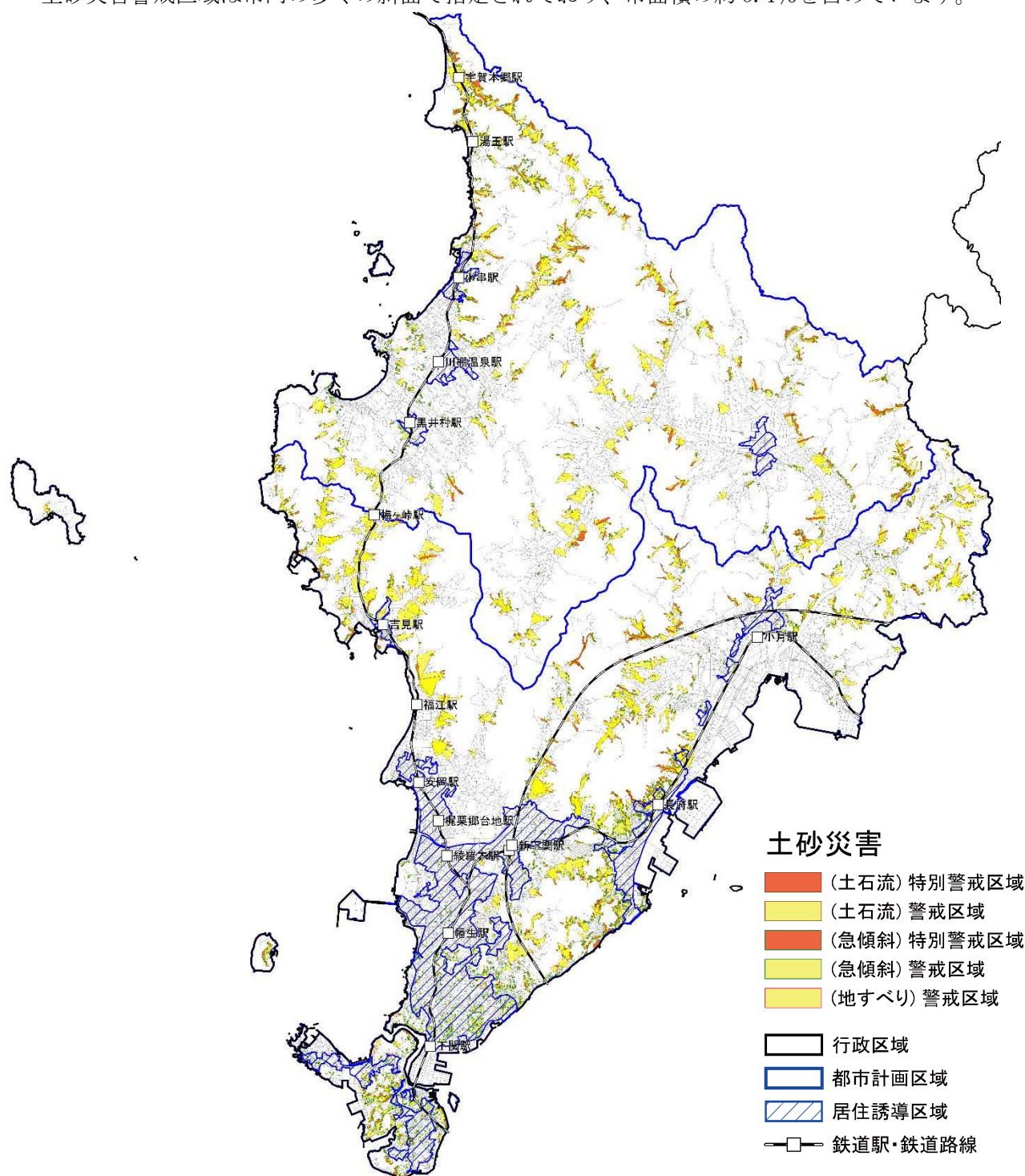


■拡大図（豊浦地域）

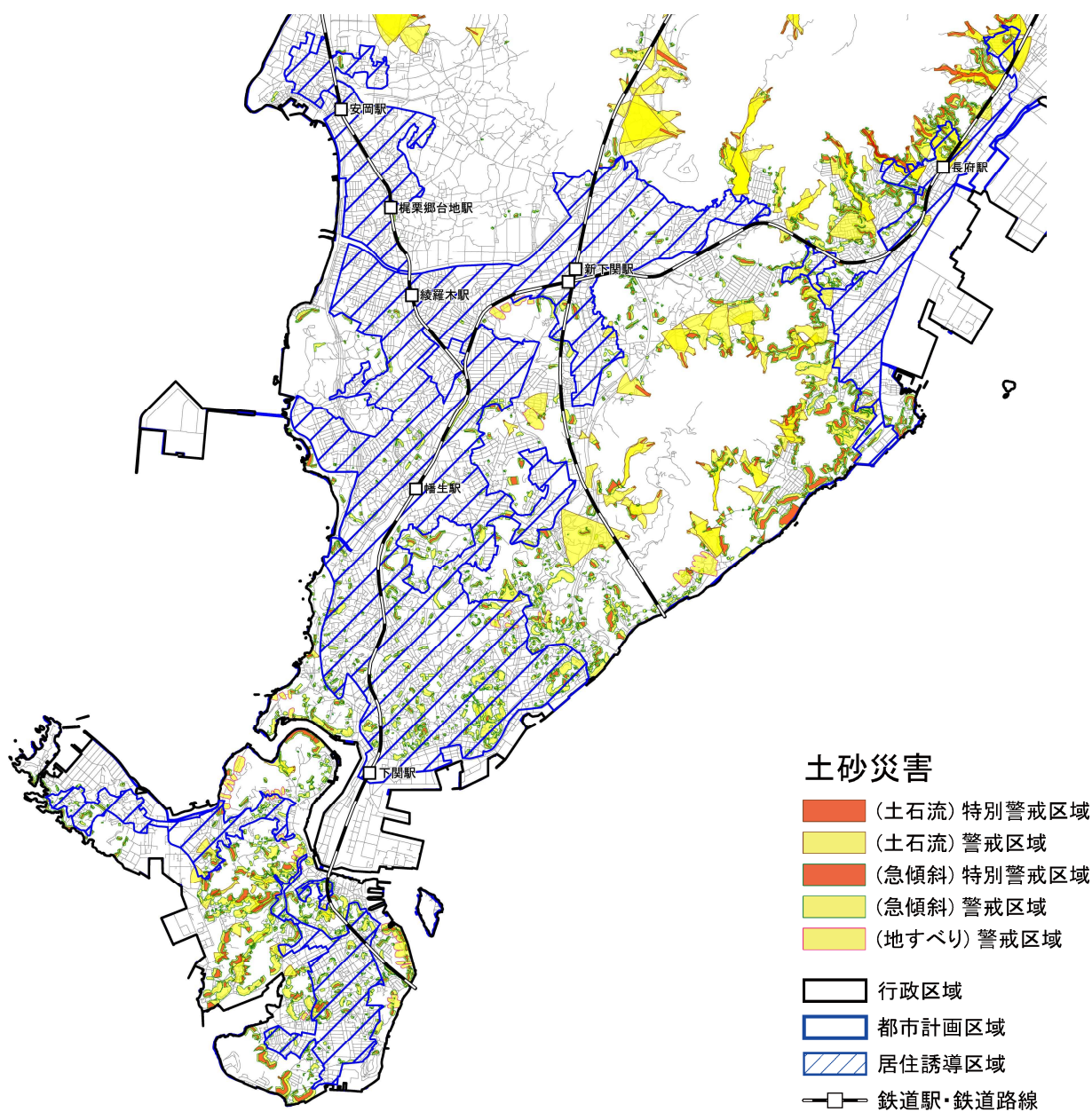


【土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域】

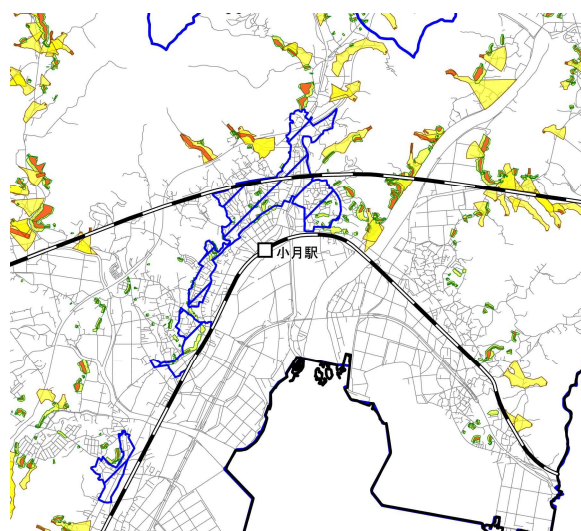
- ・土砂災害警戒区域は市内の多くの斜面で指定されており、市面積の約 5.4%を占めています。



■ 拡大図（市街地中心地域）



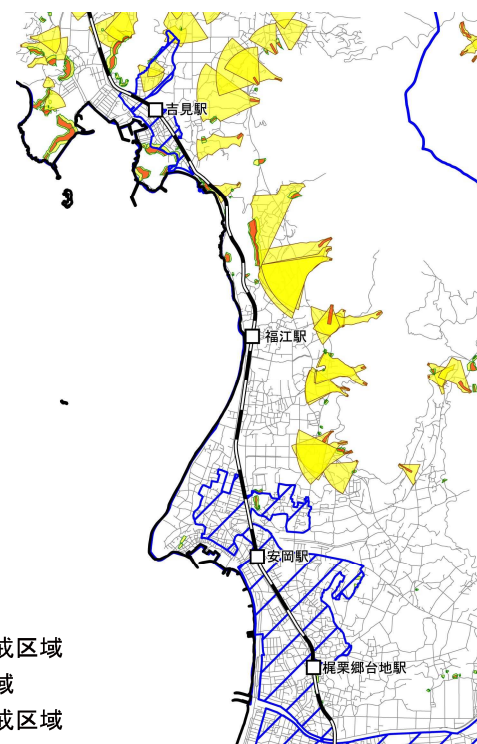
■拡大図（市街地東部地域）



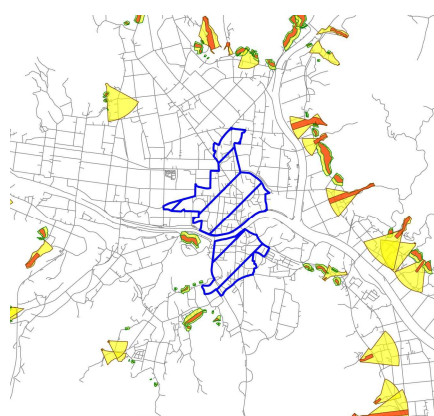
土砂災害

- | | |
|----------|--------------|
| 行政区 | (土石流) 特別警戒区域 |
| 都市計画区域 | (土石流) 警戒区域 |
| 居住誘導区域 | (急傾斜) 特別警戒区域 |
| 鉄道駅・鉄道路線 | (急傾斜) 警戒区域 |
| | (地すべり) 警戒区域 |

■拡大図（市街地西部地域）



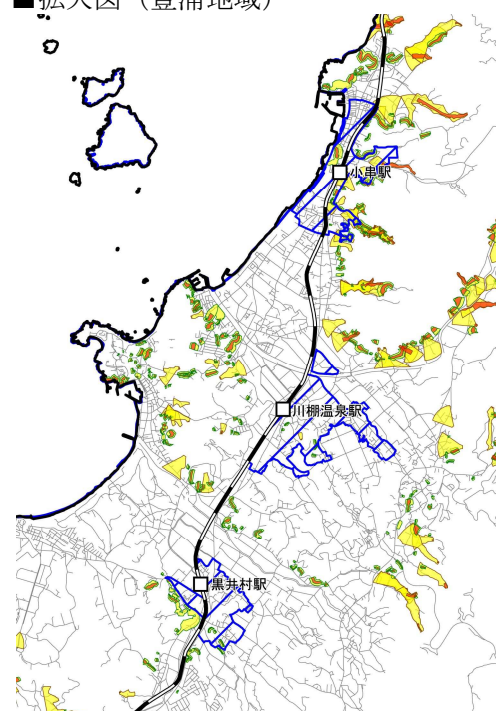
■拡大図（菊川・内日地域）



土砂災害

- | | |
|----------|--------------|
| 行政区 | (土石流) 特別警戒区域 |
| 都市計画区域 | (土石流) 警戒区域 |
| 居住誘導区域 | (急傾斜) 特別警戒区域 |
| 鉄道駅・鉄道路線 | (急傾斜) 警戒区域 |
| | (地すべり) 警戒区域 |

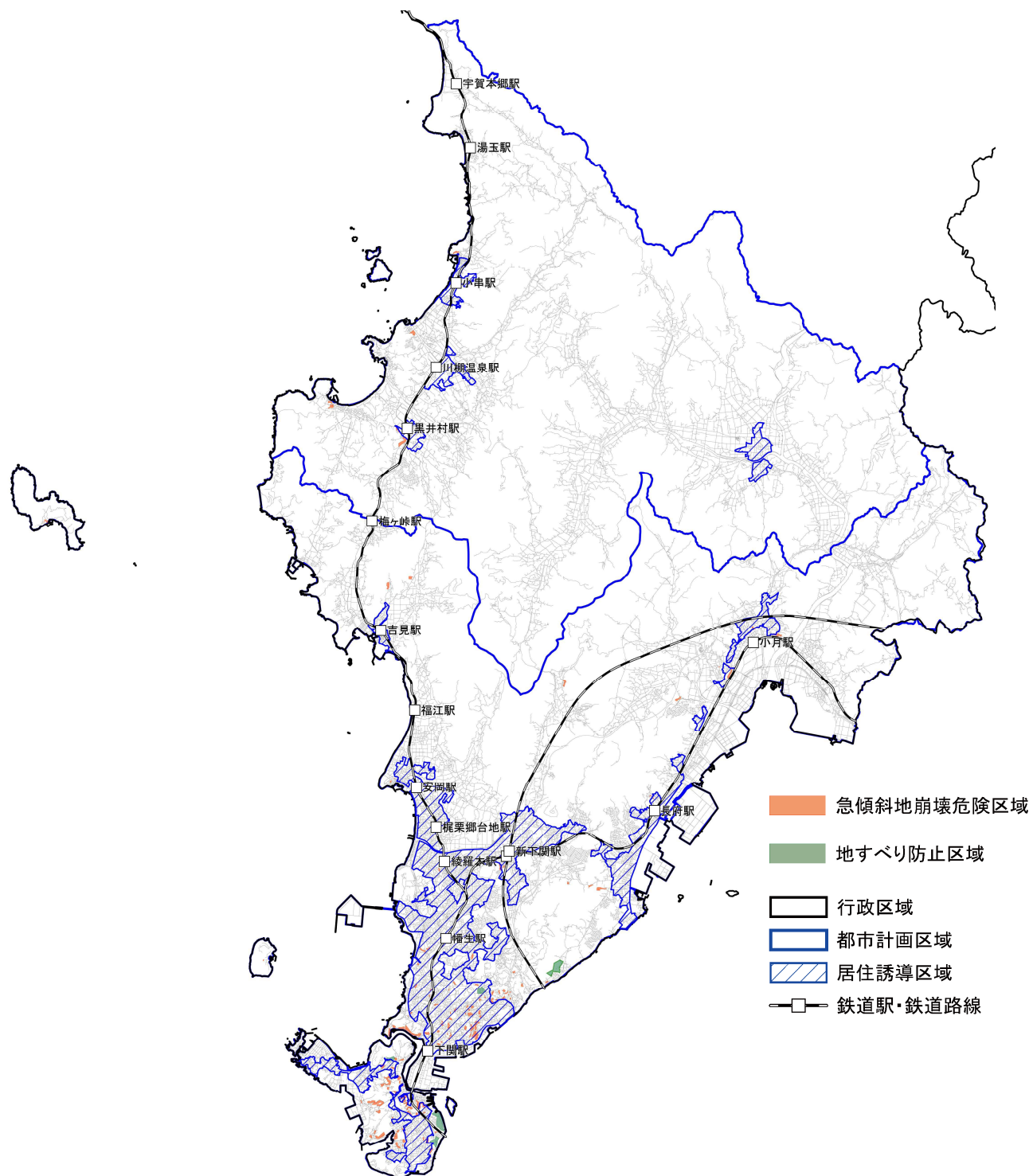
■拡大図（豊浦地域）



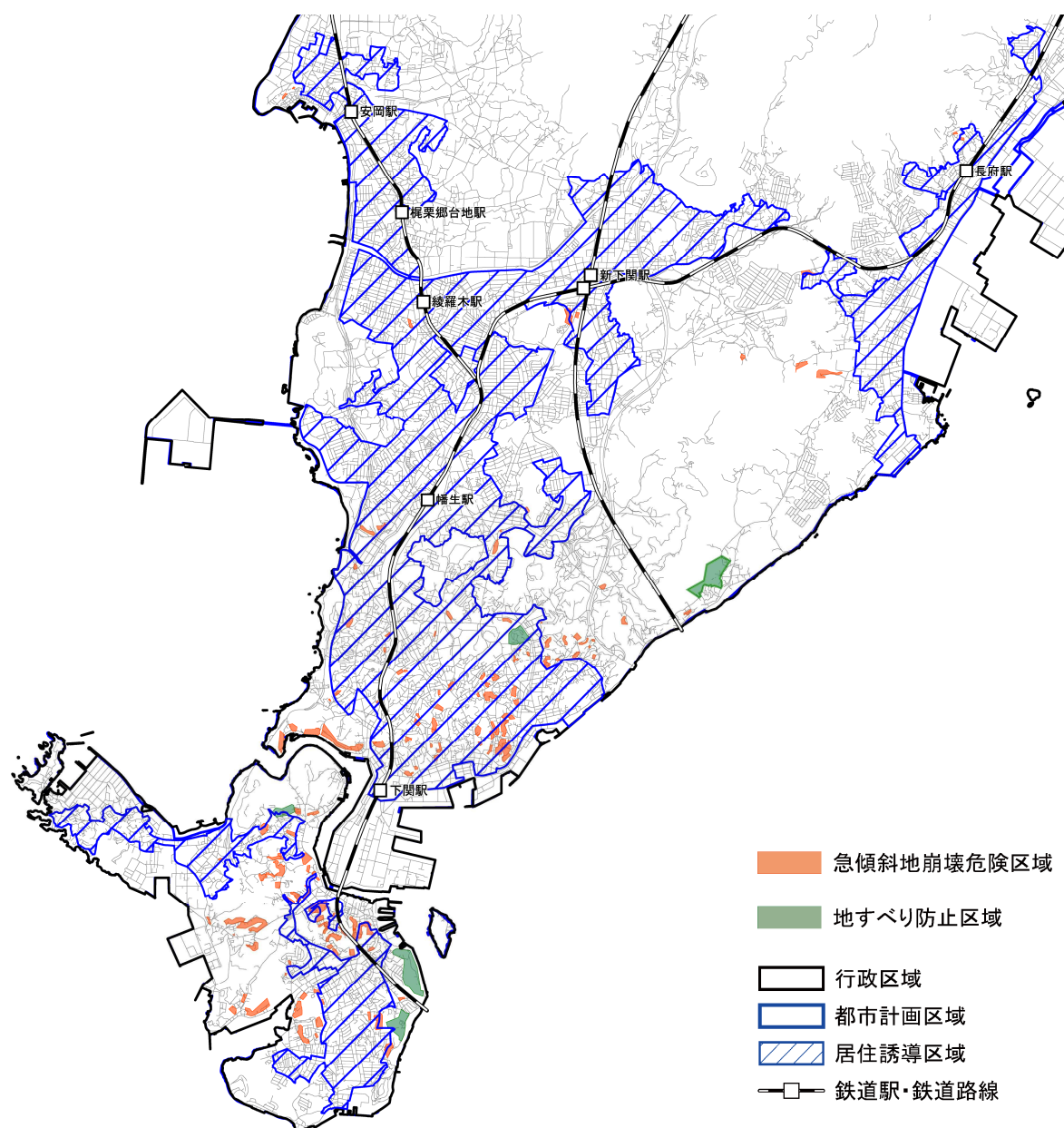
【地すべり防止区域・急傾斜地崩壊危険区域】

- ・市全域に分布しており、特に市街地中心地域の南部を中心に多く指定されています。
- ・地すべり防止区域・急傾斜地崩壊危険区域は、居住誘導区域に含めないこととすべきである区域のため、居住誘導区域からは除外しています。

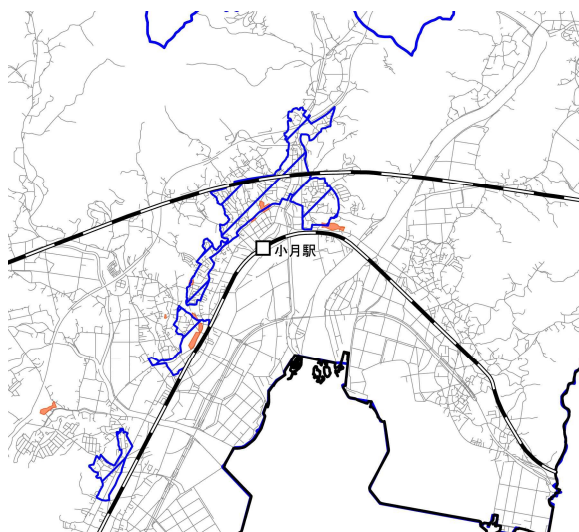
※図に示す区域内であっても、地すべり防止区域または急傾斜地崩壊危険区域に該当する場合は、居住誘導区域に含みません



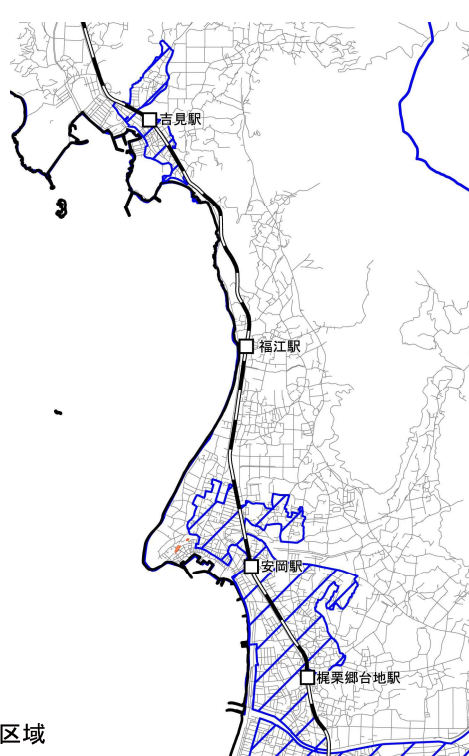
■拡大図（市街地中心地域）



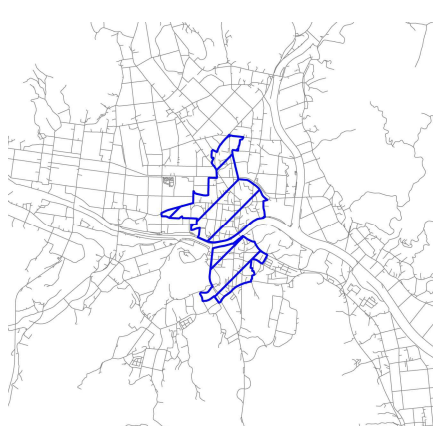
■拡大図（市街地東部地域）



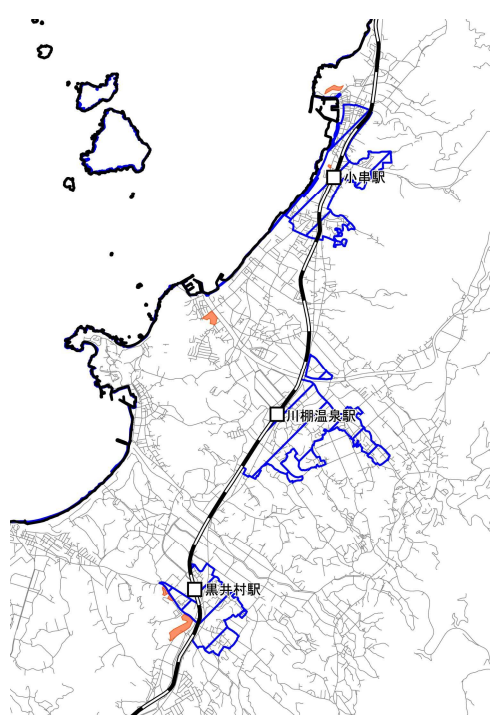
■拡大図（市街地西部地域）



■拡大図（菊川・内日地域）

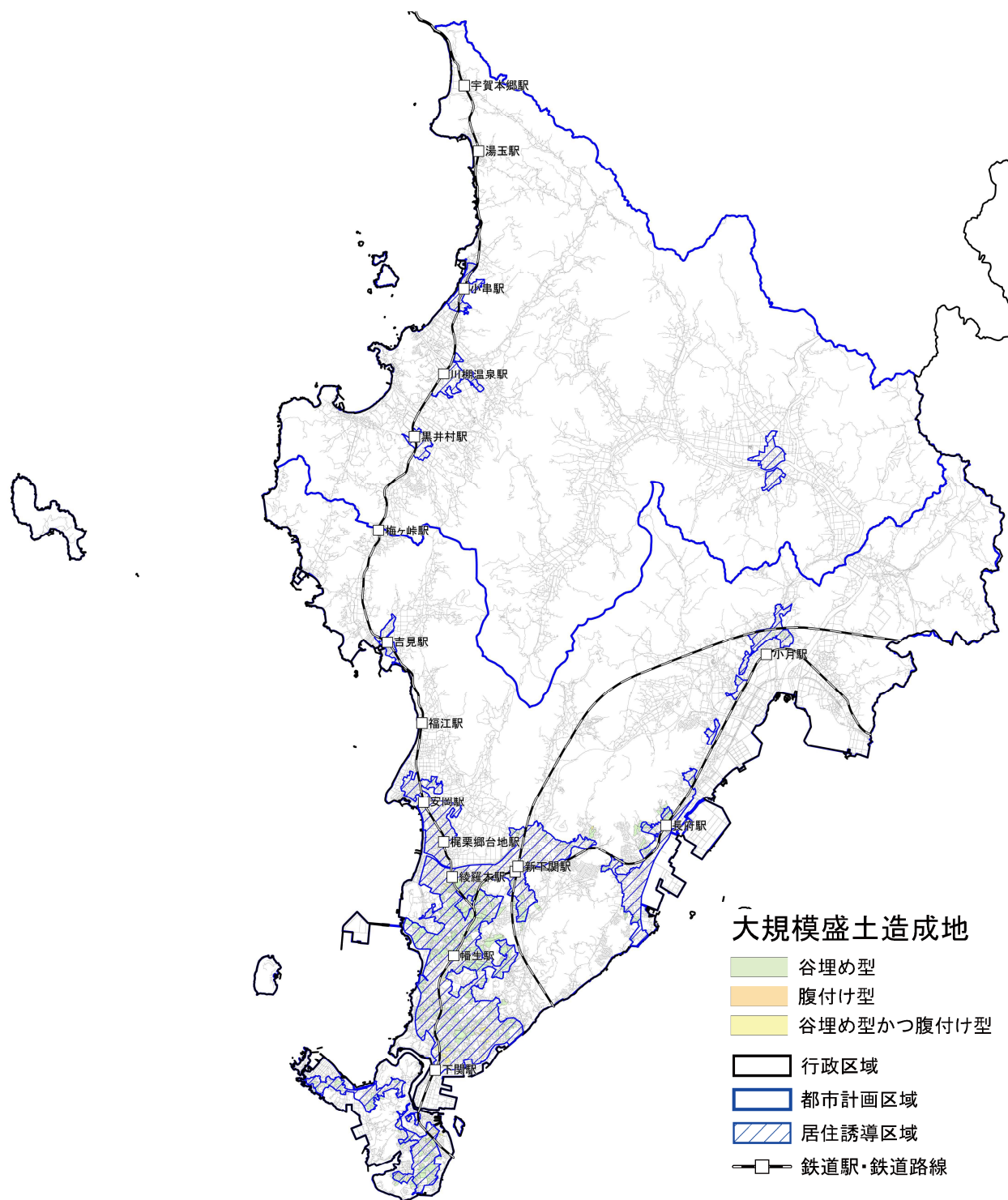


■拡大図（豊浦地域）

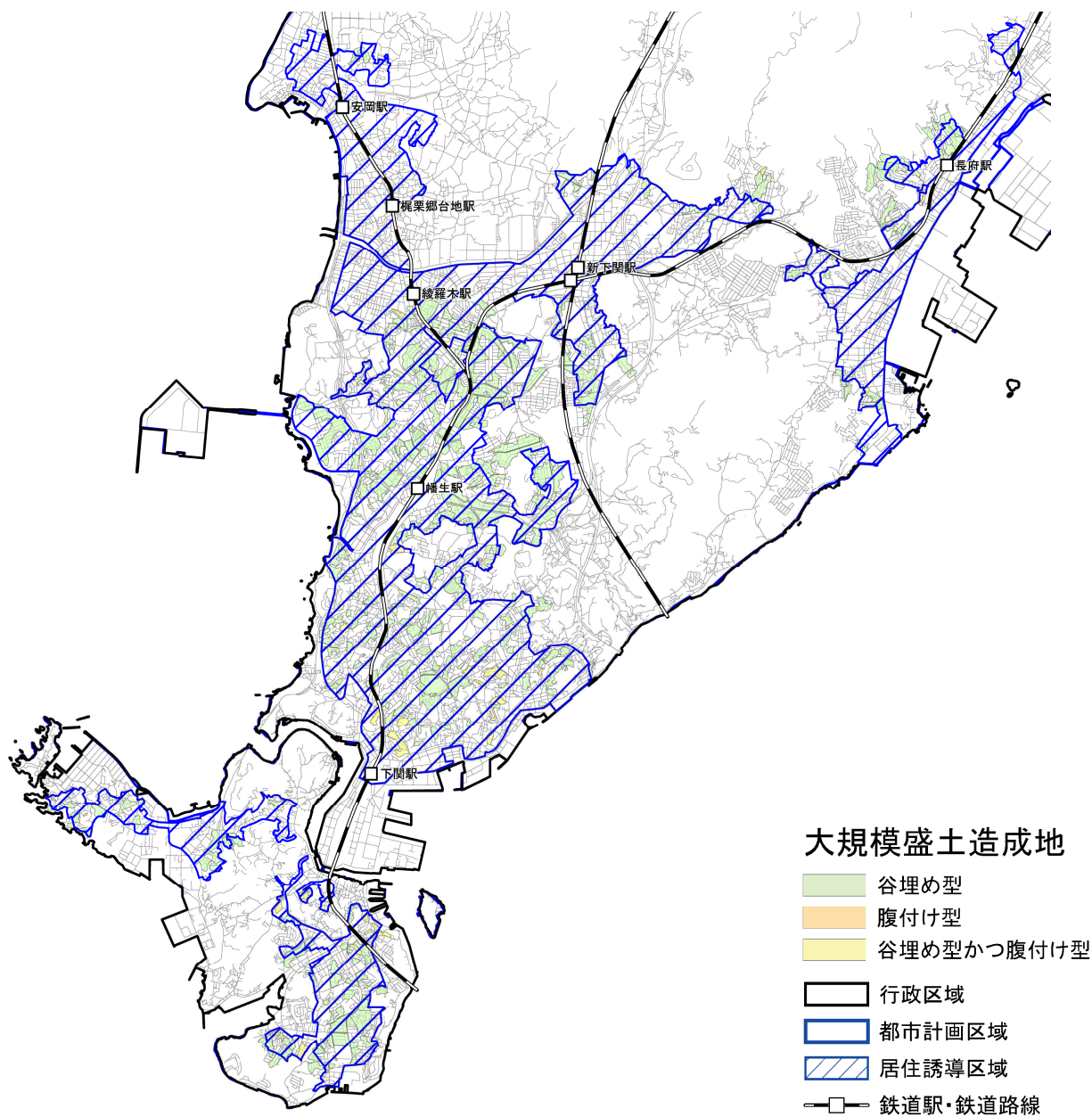


【大規模盛土造成地】

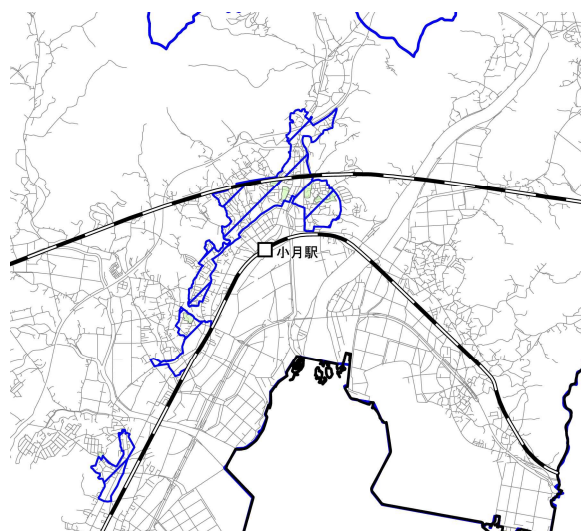
- ・大規模盛土造成地は市全域に分布しており、特に市街地中心地域、市街地東部地域、市街地西部地域に多く分布しています。
- ・大規模盛土造成地の滑動崩落による被害の可能性があります、地図に示された箇所が地震の時に必ずしも危険というわけではありません。



■拡大図（市街地中心地域）



■拡大図（市街地東部地域）

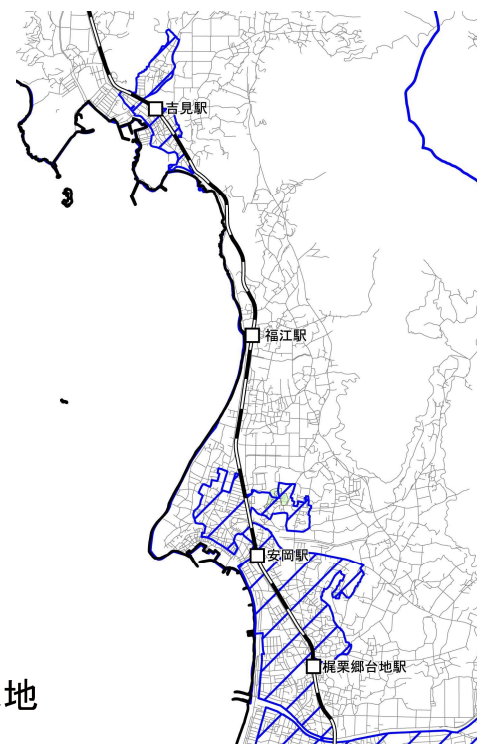


- 行政区画
- 都市計画区域
- 居住誘導区域
- 鉄道駅・鉄道路線

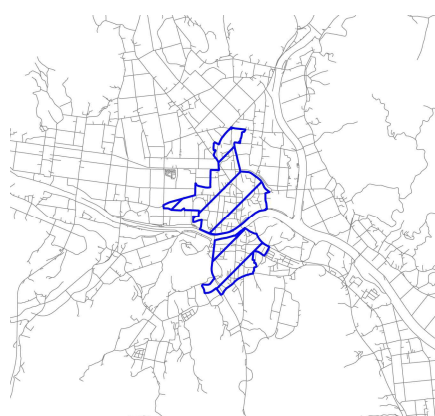
大規模盛土造成地

- 谷埋め型
- 腹付け型
- 谷埋め型かつ腹付け型

■拡大図（市街地西部地域）



■拡大図（菊川・内日地域）

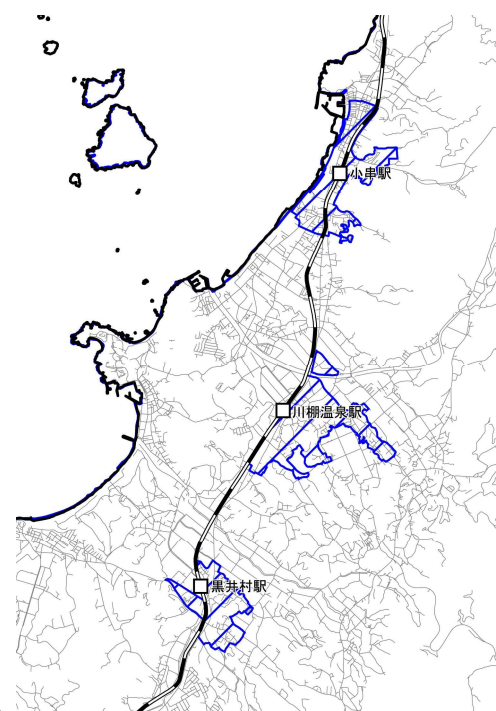


- 行政区画
- 都市計画区域
- 居住誘導区域
- 鉄道駅・鉄道路線

大規模盛土造成地

- 谷埋め型
- 腹付け型
- 谷埋め型かつ腹付け型

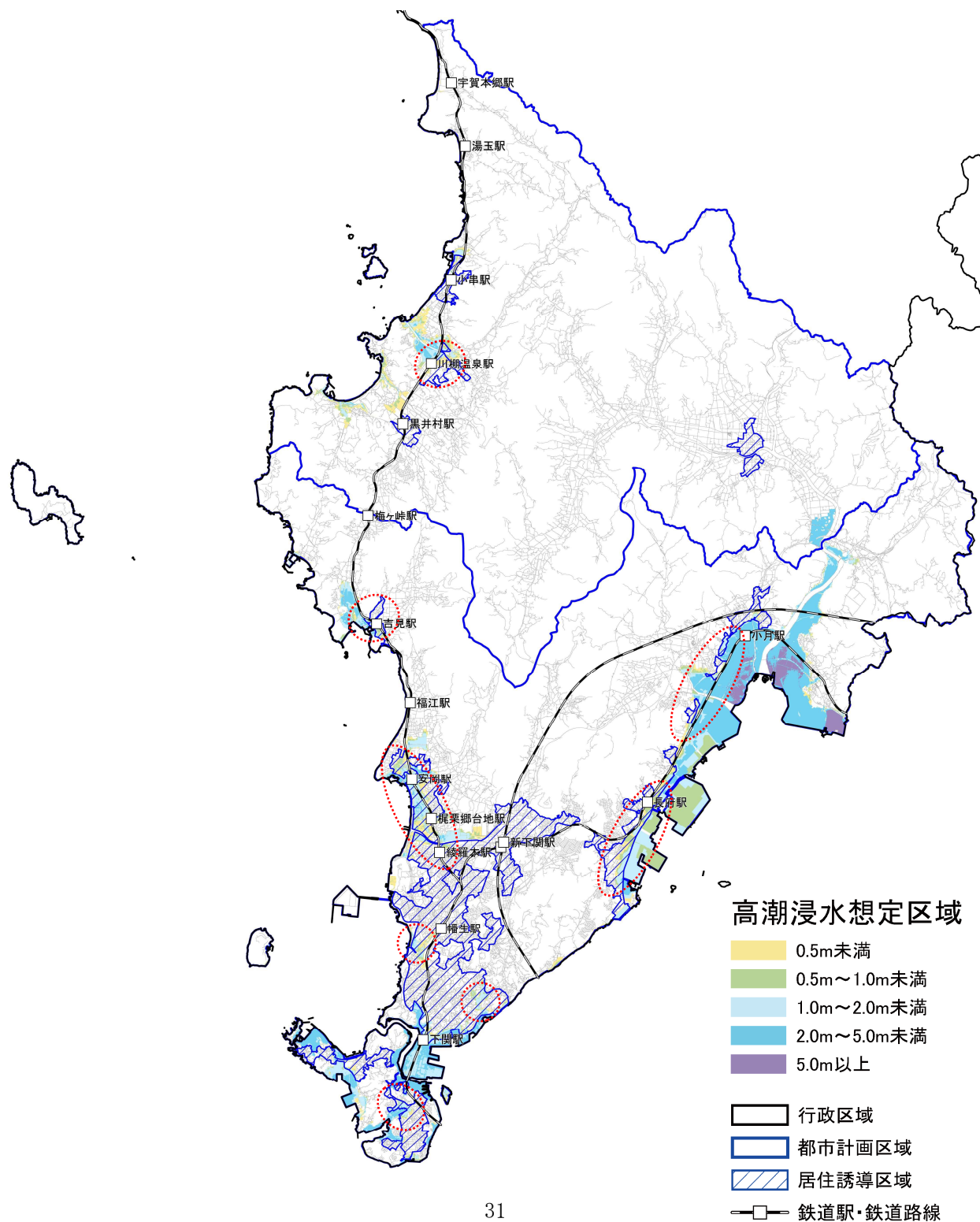
■拡大図（豊浦地域）



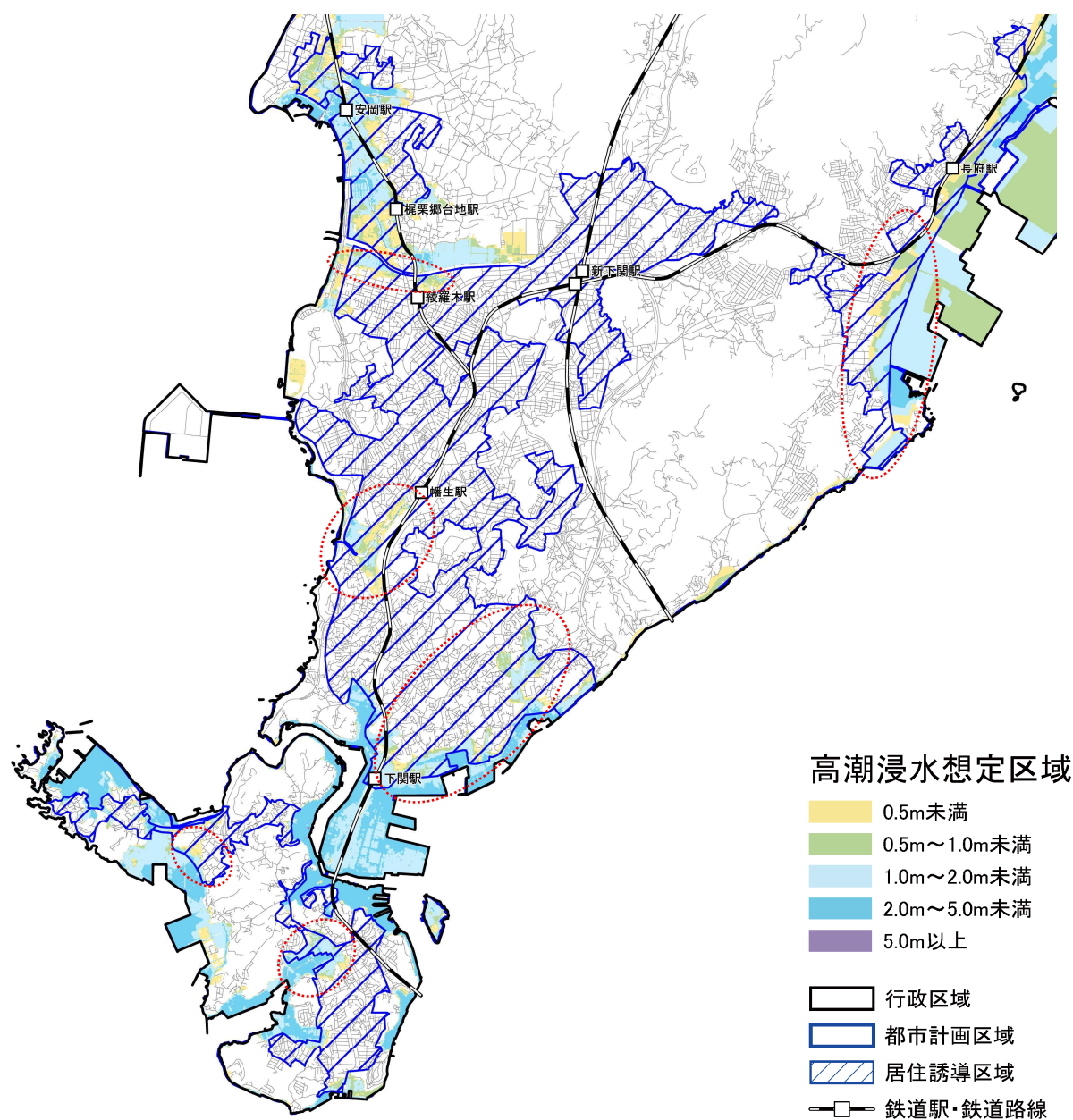
④高潮

【浸水想定区域（L1）】

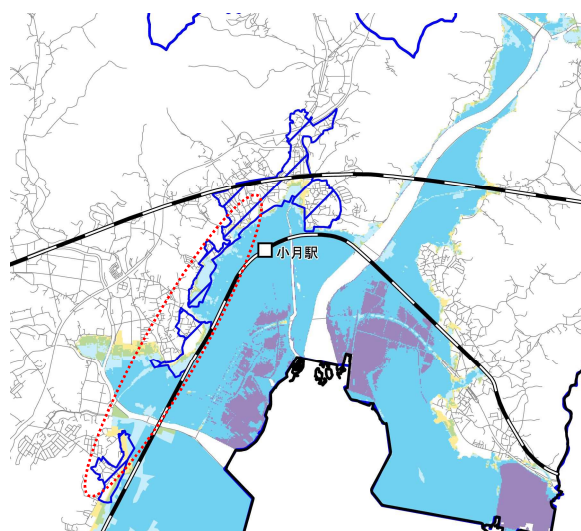
- ・沿岸部で広く浸水が想定されており、各地域の居住誘導区域内で 0.5～1.0m未満の浸水が想定されます。
- ・居住誘導区域外では、市街地東部地域、市街地中心地域の沿岸部の広範囲で 2.0m以上の浸水が想定されています。



■ 拡大図（市街地中心地域）



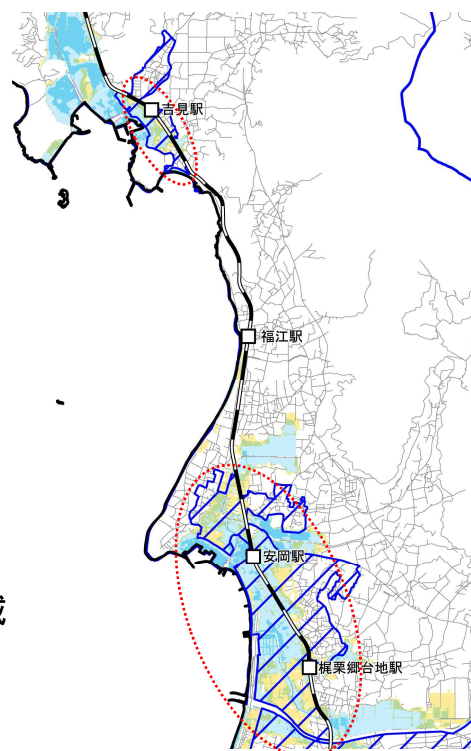
■ 拡大図（市街地東部地域）



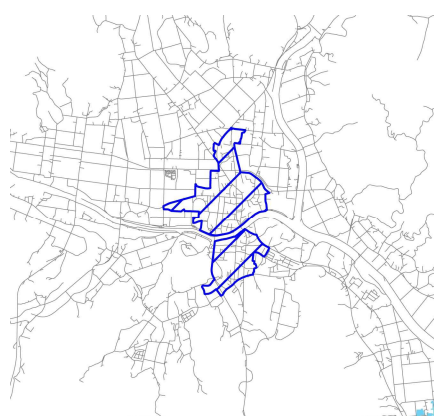
高潮浸水想定区域



■ 拡大図（市街地西部地域）



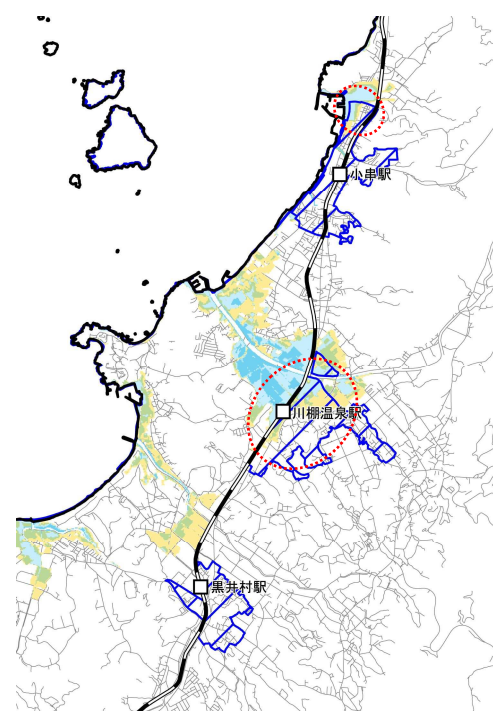
■ 拡大図（菊川・内日地域）



高潮浸水想定区域

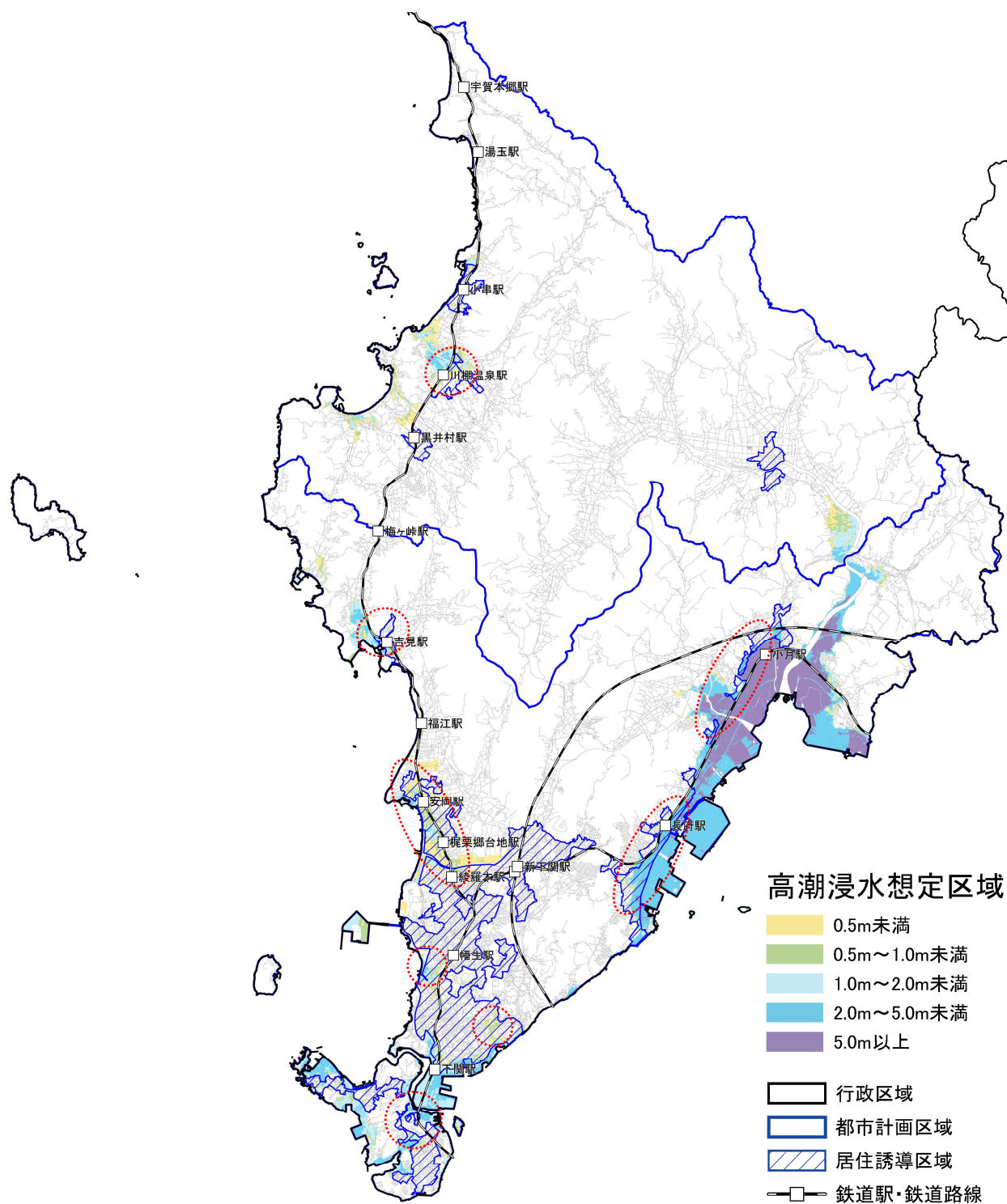


■ 拡大図（豊浦地域）

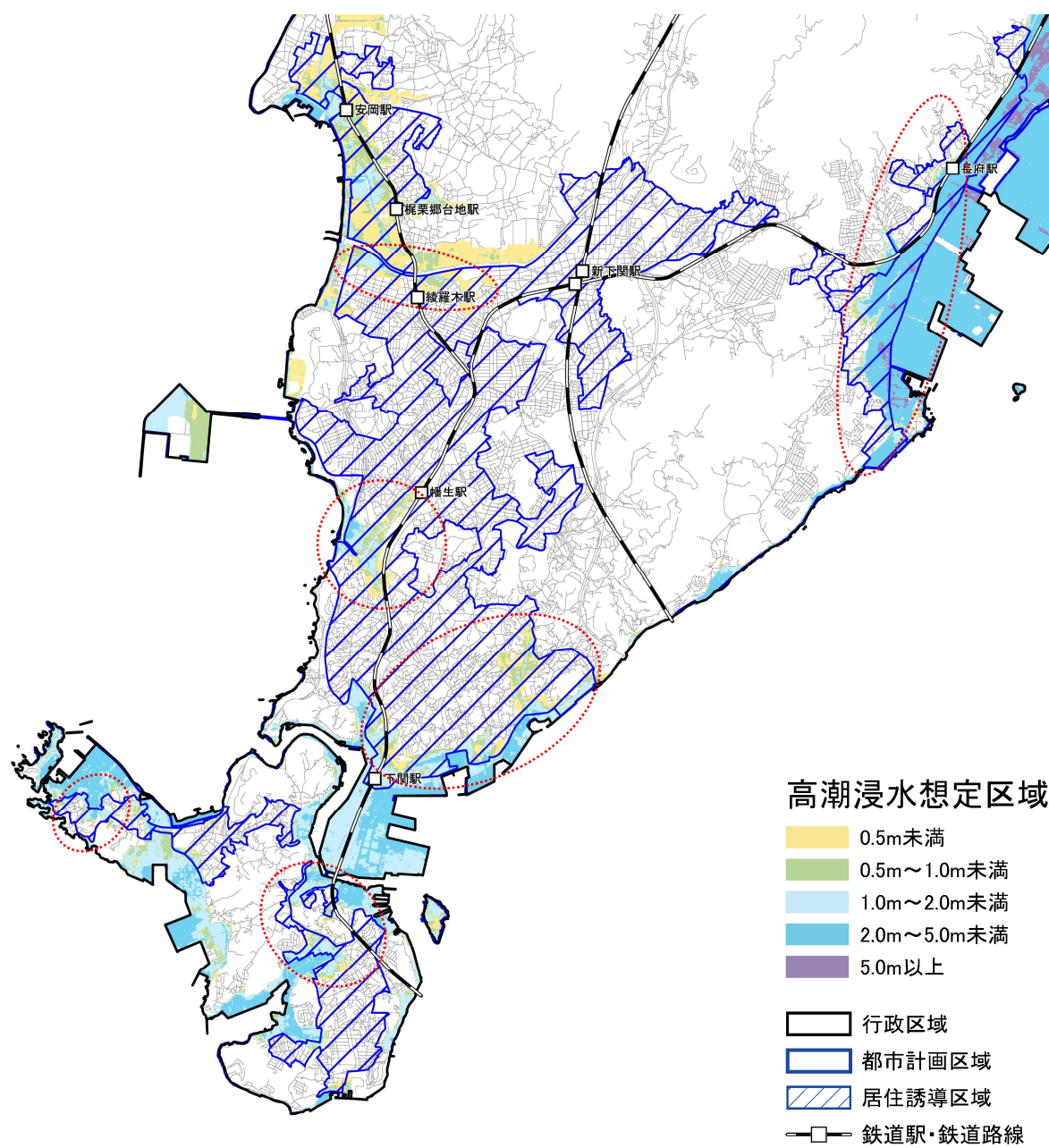


【浸水想定区域（L2）】

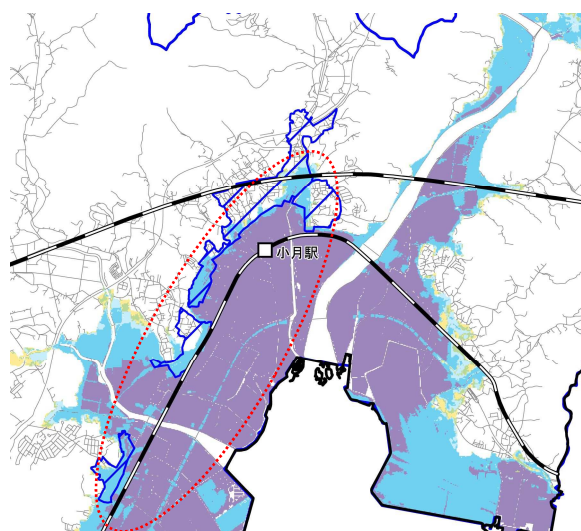
- ・居住誘導区域内に浸水想定区域が確認され、2.0m以上の浸水が想定される箇所があります。
- ・特に、市街地東部地域から市街地中心地域沿岸部の広い範囲で、2.0m～5.0mの浸水が想定され、一部5.0m以上の浸水が想定される箇所もあります。



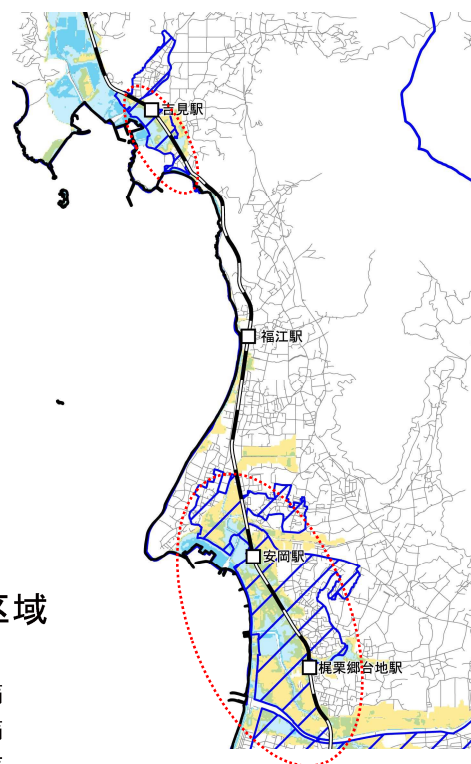
■ 拡大図（市街地中心地域）



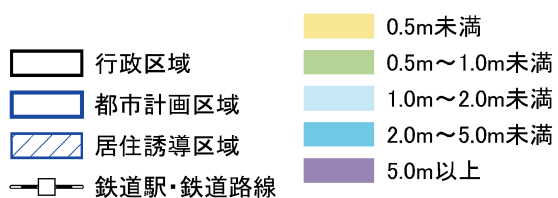
■ 拡大図（市街地東部地域）



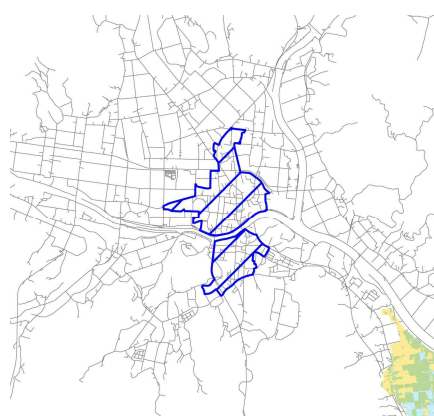
■ 拡大図（市街地西部地域）



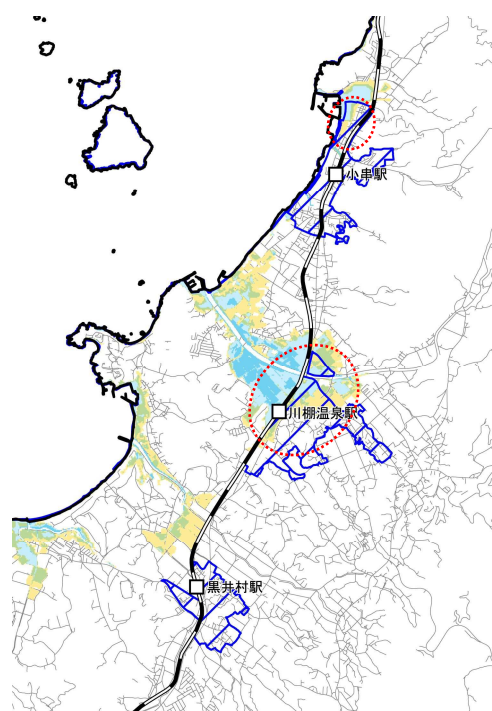
高潮浸水想定区域



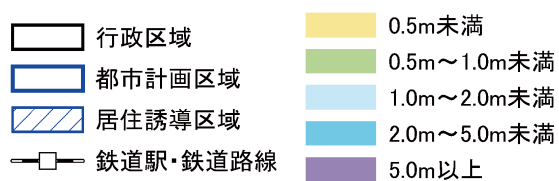
■ 拡大図（菊川・内日地域）



■ 拡大図（豊浦地域）

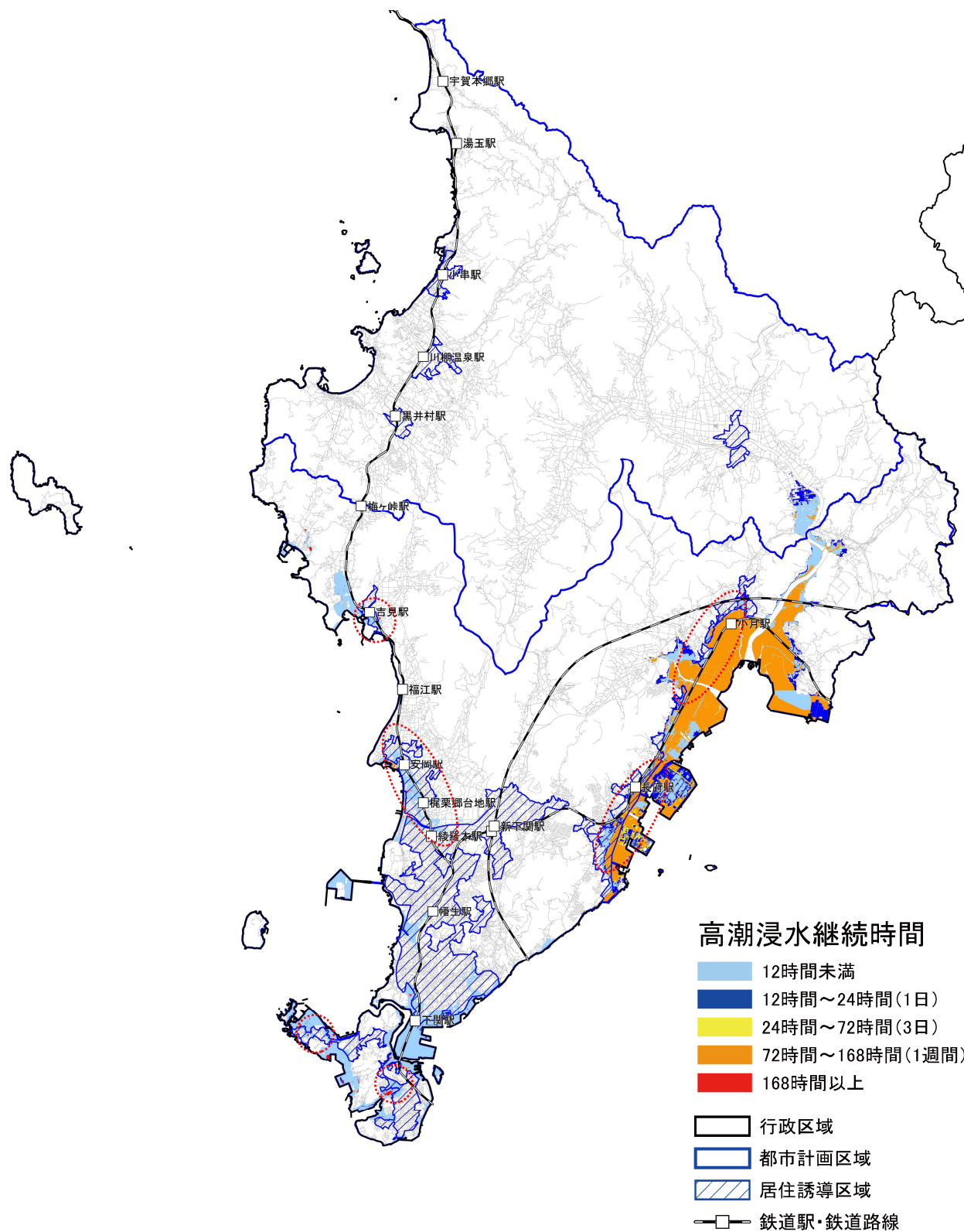


高潮浸水想定区域

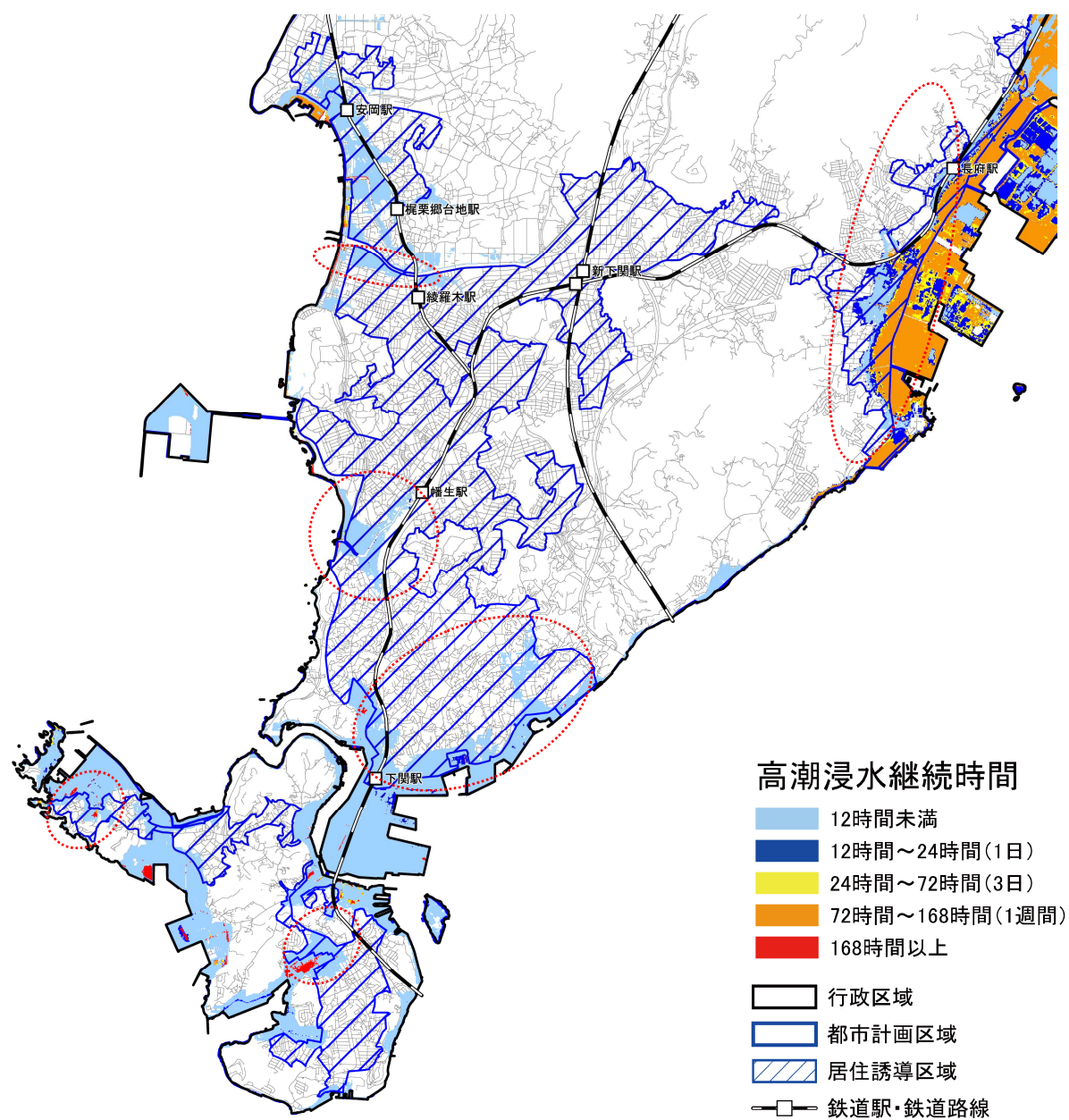


【浸水継続時間 (L2)】

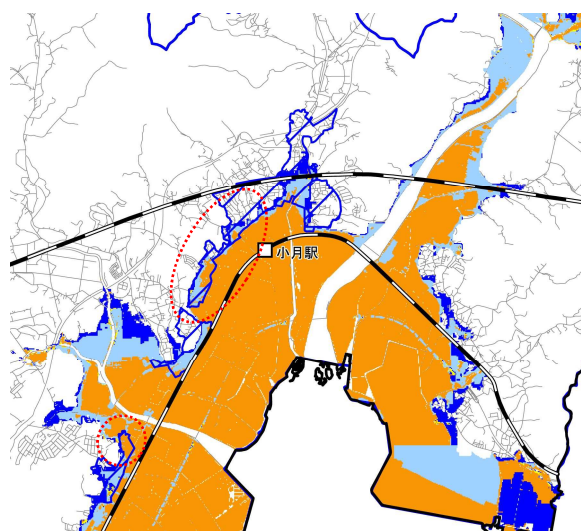
- ・特に、市街地東部地域から市街地中心地域の長府地区にかけての地域においては、72 時間～168 時間（1 週間）以上の長期間の浸水が想定されます。
- ・市街地中心地域の彦島地区の一部で 168 時間以上の浸水が想定されます。



■ 拡大図（市街地中心地域）



■拡大図（市街地東部地域）

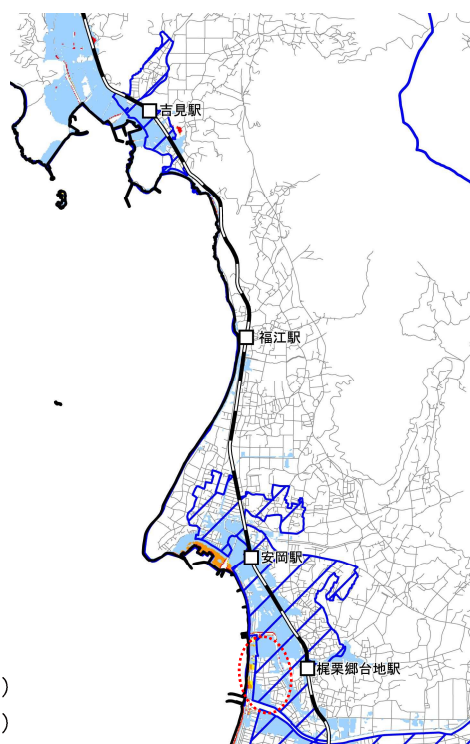


高潮浸水継続時間

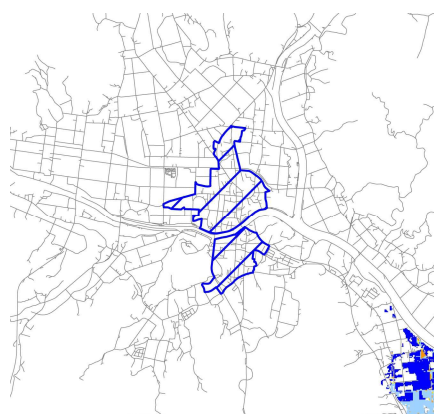
- 行政区域
- 都市計画区域
- 居住誘導区域
- 鉄道駅・鉄道路線

- 12時間未満
- 12時間～24時間(1日)
- 24時間～72時間(3日)
- 72時間～168時間(1週間)
- 168時間以上

■拡大図（市街地西部地域）



■拡大図（菊川・内日地域）

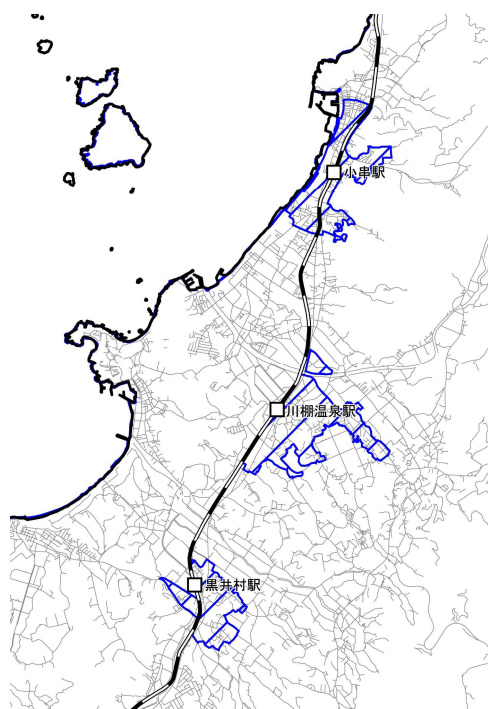


高潮浸水継続時間

- 行政区域
- 都市計画区域
- 居住誘導区域
- 鉄道駅・鉄道路線

- 12時間未満
- 12時間～24時間(1日)
- 24時間～72時間(3日)
- 72時間～168時間(1週間)
- 168時間以上

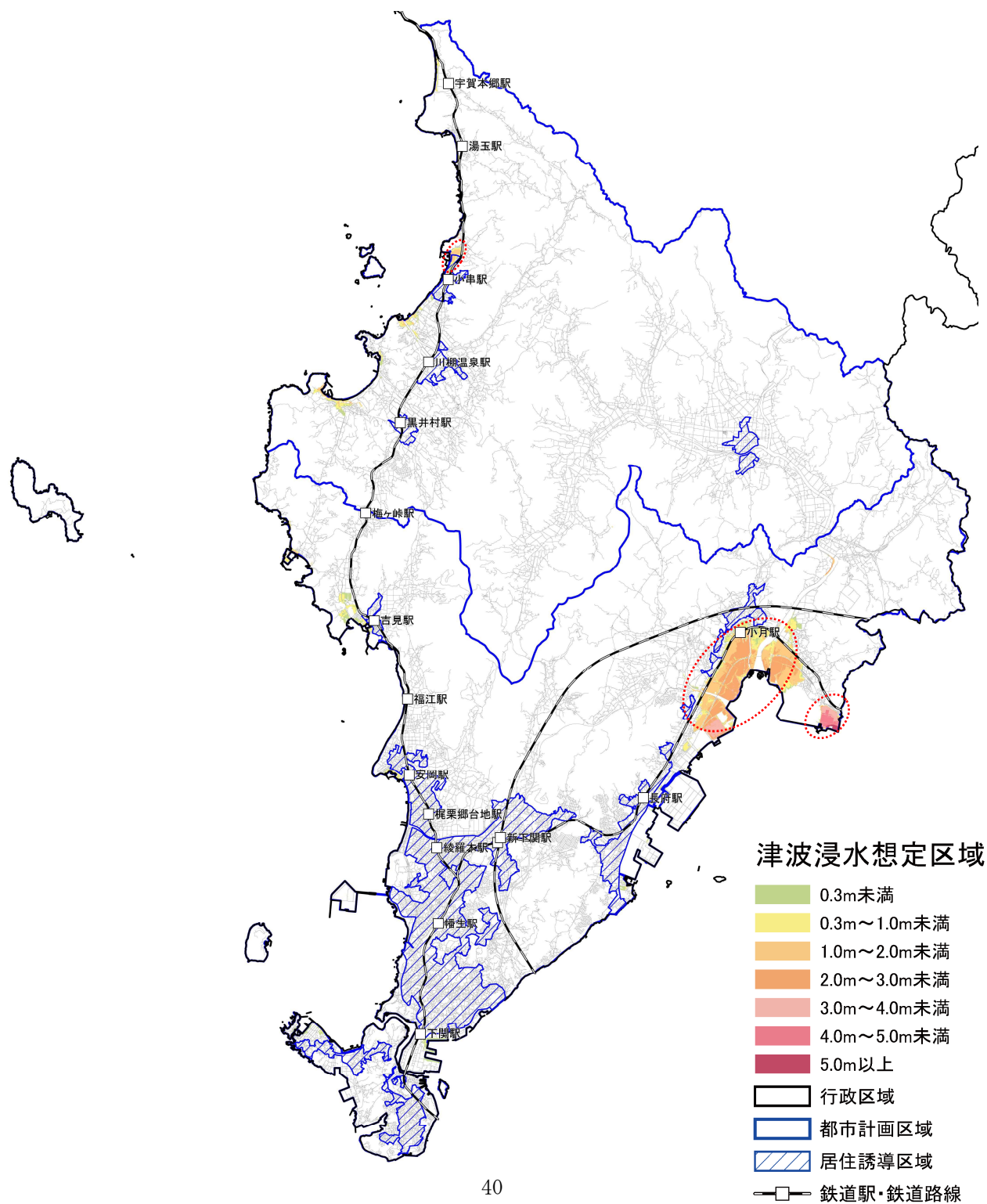
■拡大図（豊浦地域）



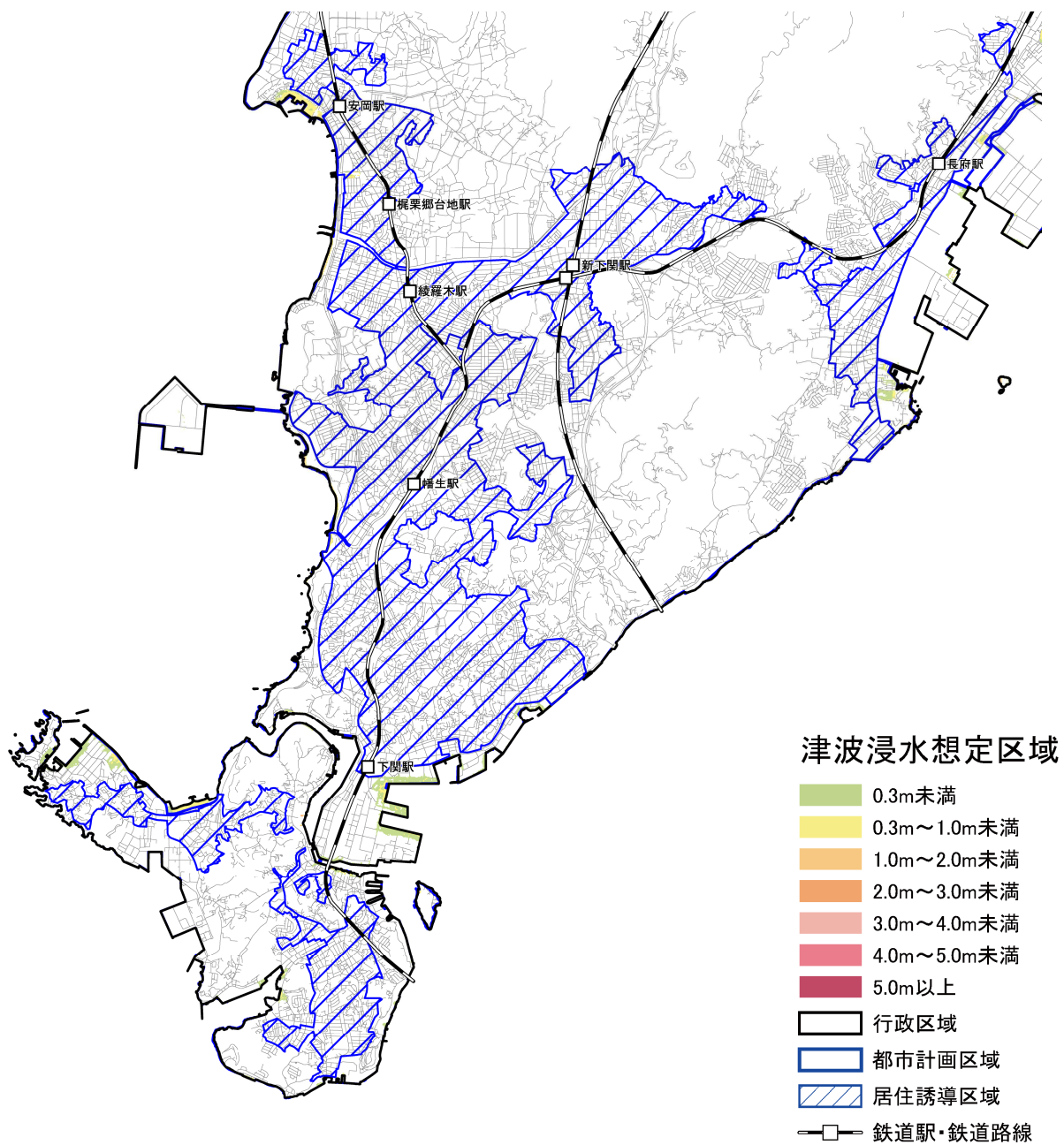
⑤津波

【浸水想定区域】

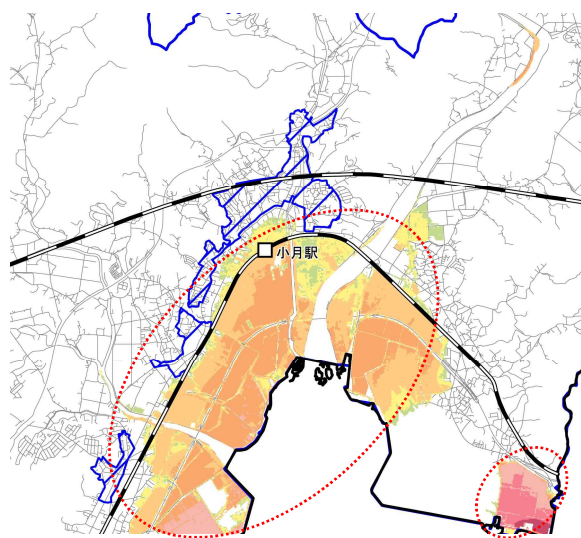
- ・豊浦地域、市街地東部地域の沿岸部で津波による浸水が想定されます。
- ・豊浦地域の居住誘導区域内で 1.0～2.0m未滿の浸水が想定されます。
- ・市街地東部地域の沿岸部で 1.0m 以上の浸水が想定され、王喜地区の一部で 5.0m 以上の浸水が想定されます。



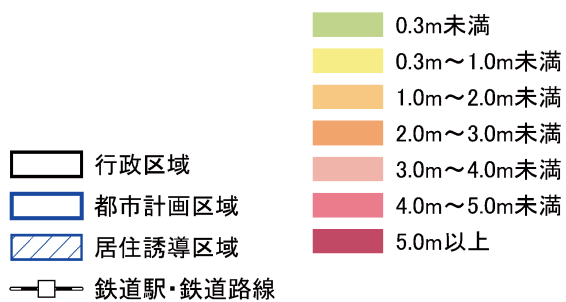
■ 拡大図（市街地中心地域）



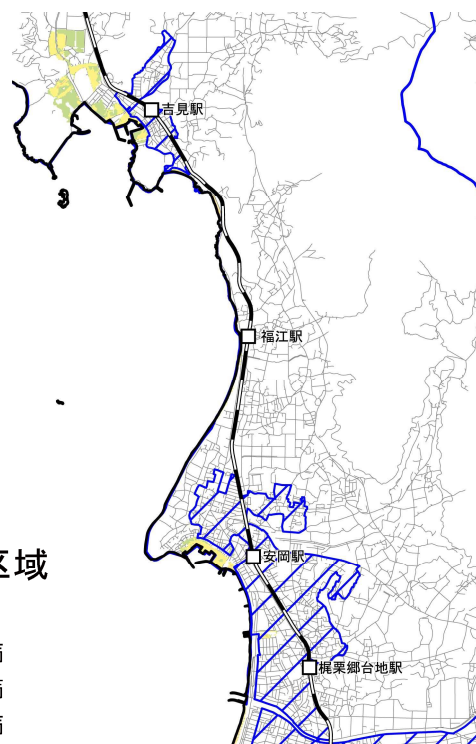
■ 拡大図（市街地東部地域）



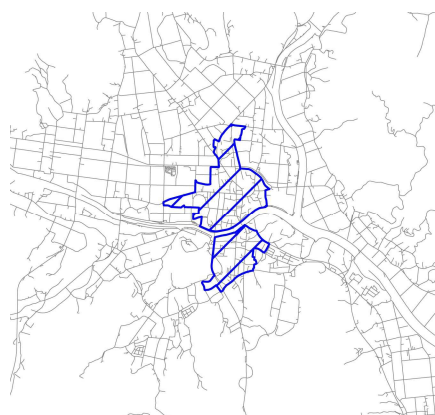
津波浸水想定区域



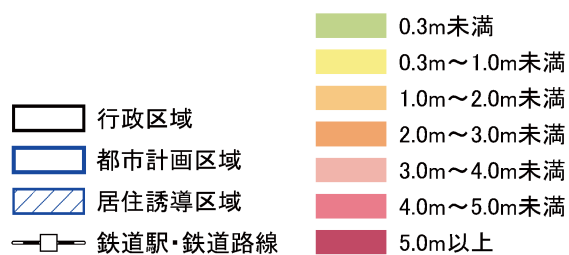
■ 拡大図（市街地西部地域）



■ 拡大図（菊川・内日地域）



津波浸水想定区域



■ 拡大図（豊浦地域）

